



カーボンエアクリナーインレット

取扱説明書

取付けは必ず専門業者に依頼してください。本書はご使用前に必ずお読みください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付可能です。

商品名	カーボンエアクリナーインレット		
用 途	自動車部品		
コード No.	7 0 0 2 6 - A N 0 0 4		
メーカー・車種	ニッサン	フェアレディ Z	3BA-RZ34, 5BA-RZ34
エンジン型式	VR30DDTT		
年 式	2022 年 4 月～		
備 考			

○適合車両の年式は 2024 年 1 月現在までのものです。

2024 年 1 月以降に登録された車両への適合については、お買上の販売店までお問い合わせください。

取説品番 E04521-N49130-00 2024/1/30 作成 Ver. 3-1.01 (禁無断複写、転載) (株) エッチ・ケー・エス

はじめに

- この度は HKS カーボンエアクリナーインレットをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
取付けは必ず専門業者に依頼し、取付け終了後は本書に記載されている内容を守り安全にご使用ください。
本書は取付けを行う前に必ずお読みください。
- 本書は本製品を安全に取付けていただき、あなたや他の人々への危険や損害を未然に防止するために守っていただきたい注意事項を記載しています。
- お客様又は第三者が本製品及び付属品を誤使用したことにより受けた損害については、当社では一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を使用して生じた損害や、脱着工賃およびそれに付随する費用、また、自動車を使用することができないことによる損失等につきましては、一切の補償はいたしかねます。
- 本製品はノーマル車両を基準に製作されております。ノーマル車両以外に取付けた場合は、本製品の機能・性能及び安全性について保証いたしかねます。
- 車両には組付誤差等ばらつきがあります。取付、塗装前に車両に本製品の仮合わせをしてください。
加工・塗装後の返品、クレームには一切応じません。
- 本製品は製造の都合上、商品表面に小キズやカーボン織目の一定でない箇所等が存在する場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 本製品は日本国内での使用を目的に設計されたものです。
This product is designed for use in Japan only.
- 本製品の仕様は付属品を含め、改良のため予告なく変更をすることがあります。
- 本書は予告なく改版することがありますので本製品と本書の整合をご確認ください。
- 消耗部品や紛失部品及び本書のご注文はお買上の販売店までお問い合わせください。
部品を発注する際は、商品名・コード No.・車両型式・エンジン型式を注文先にお伝えください。

本書では下記のような記号を使用し、お客様及び作業員への危険レベルを示しています。



警告

作業員又は使用者が死亡、又は重傷を負う可能性がある場合



注意

作業員又は使用者が傷害を負う危険が想定される場合（人損）

拡大物損の発生が想定される場合

（拡大物損とは、当該製造物が原因で誘発された物的損害 [例えば、車輛破損及び焼損]）

警告

●電気ショートによる電装部品の破損及び焼損・火災を防止するために、次のことを守ってください。

- ・バッテリーのマイナス端子のターミナルを外してから作業を行ってください。
- ・コネクタを外すときは、断線しないようにコネクタを持って外してください。

注意

●本製品の誤使用及び分解は絶対に行わないでください。

- ・誤使用及び分解したことにより、最悪の場合車輛が壊れる恐れがあります。
- ・本来の性能を損なう恐れがあります。

●作業を始める前にエンジンルーム内の温度が約 40℃位（手で触れて熱くない程度）に下がっていることを確認してください。

- ・火傷する恐れがあります。

●パイプ等に異物が入らないようにウエス等をかけておいてください。

- ・異物がエンジンに入りエンジンが破損する恐れがあります。

●本製品は CFRP（炭素繊維強化プラスチック）製品を含んでいます。

- ・無理な力や衝撃、高熱が加わると変形、破損、変色の恐れがあります。

●キットの構成部品をパーツリストに記載してあります。取付け前に異品、欠品の無いことを確認してください。

●ノーマルパーツの取付け取外しはメーカー発行の整備書をよく読んでから行ってください。整備書がお手元にない場合は、メーカーにてご購入ください。

●本製品の取扱いは慎重に行ってください。落としたり、強いショックを与えないでください。取付け不良や故障の原因になります。

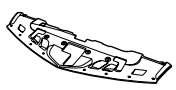
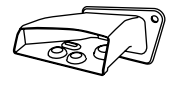
●ボルト、ナット類は適切な工具で確実に締付けてください。必要以上に締付けを行うと、ボルトのねじ部が破損します。

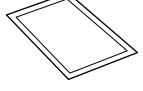
●取付け作業のため、一時的に取外すノーマルパーツは破損又は紛失しないように保管してください。又、ノーマルパーツを取付ける際は、間違えて取付けないように取外す部品にはマーキングしてください。

●塗装する場合

- ・塗装作業前に車輛への仮付けを行い、無理なく取付くことを確認してください。塗装後の返品、クレームには一切応じません。
- ・本塗り前に下地処理（脱脂・足付け・サフェーサー仕上げ等）を行ってください。
- ・表面にピンホール等発生している場合があります。チェックし、必要であれば適宜処理をしてください。
- ・乾燥は常温乾燥で行ってください。強制乾燥する際は上限 50℃となります。
- ・塗料その他の資材・用具については各メーカー発行の取扱説明書に従ってください。

パーツリスト

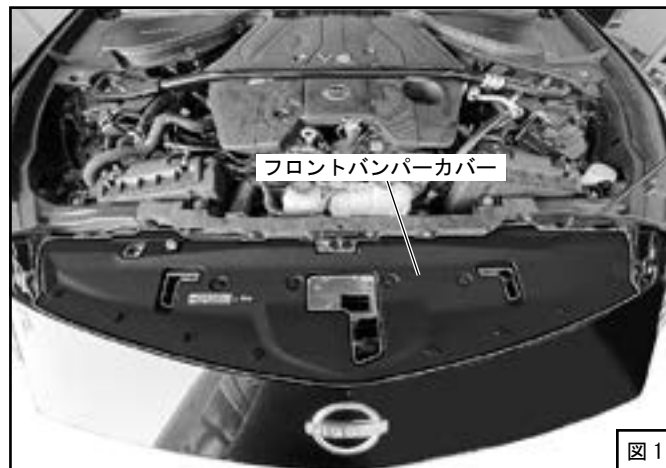
No.	品名	数	形状	備考
1	エアガイド プレート	1		
2	エアダクト RH	1		
3	エアダクト LH	1		
4	クリップ	4		

No.	品名	数	形状	備考
5	スポンジテープ	1		W=20 L=1,000
6	スポンジテープ	2		W=10 L=2,000
7	型紙	1		
8	取扱説明書	1		本書

取付け方法

1. ノーマルパーツ取外し

- (1) バッテリーのマイナス端子（－）からケーブルターミナルを取外してください。
- (2) フロントバンパーカバーを取外してください。（図1）
（クリップは再使用します）



- (3) 左右のフードリッジカバーを取外してください。（図2）



- (4) 左右のフロントフェンダシールを取外してください。
(図3)



- (5) エアクリーナケース LH を取外してください。

- 1) ボルト2本を外してください。(図4)
- 2) 図4丸部の取っ手を引き、エアクリーナケース LH を持ち上げてください。(図4)
- 3) エアクリーナケース LH をサクシジョンホースから取外してください。(図5)

アドバイス

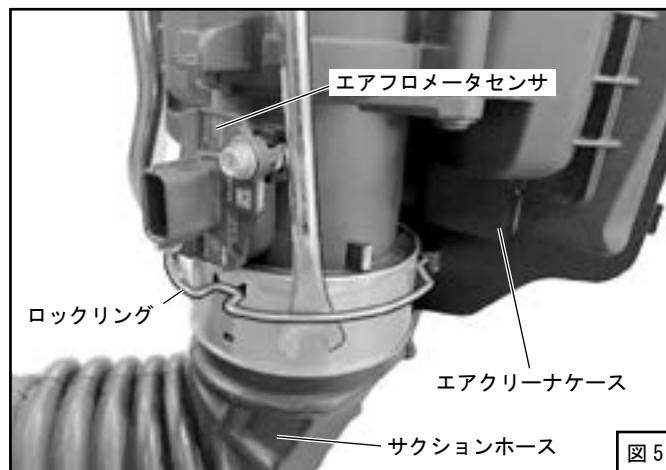
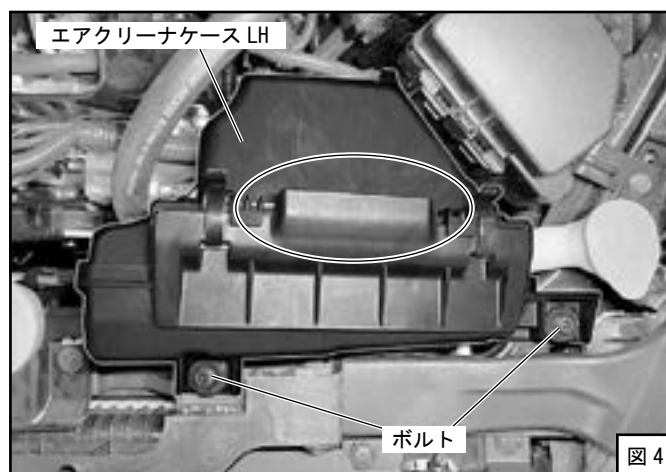
マイナスドライバなどの工具を2本使用してサクシジョンホースのロックリングの嵌合を外します。(図5)

工具はL=400mm程度の長さがあると作業が容易です。

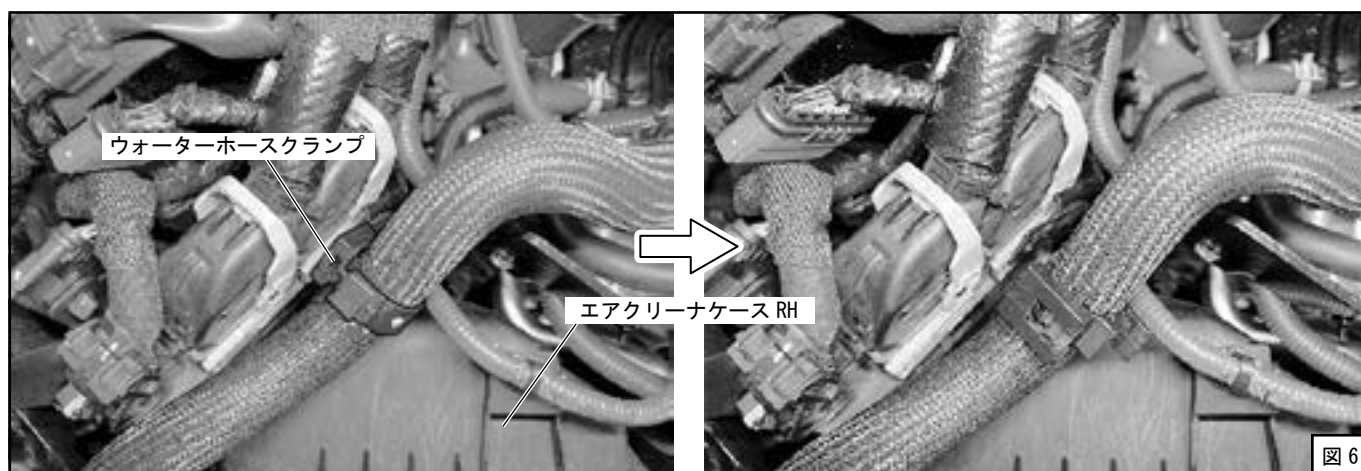
- 4) エアクリーナケース LH からエアフロメータセンサハーネスのクリップを外し、エアフロメータセンサからコネクタを外してください。(図5)
- 5) エアクリーナケース LH を取外してください。

アドバイス

取付け、取外し作業を行う際には、パイプ・ホース類に異物が入らないようにしてください。



- (6) エアクリーナケース RH 後方のウォーターホースクランプをブラケットから取外してください。(図6)



(7) エアクリーナケース RH を取外してください。

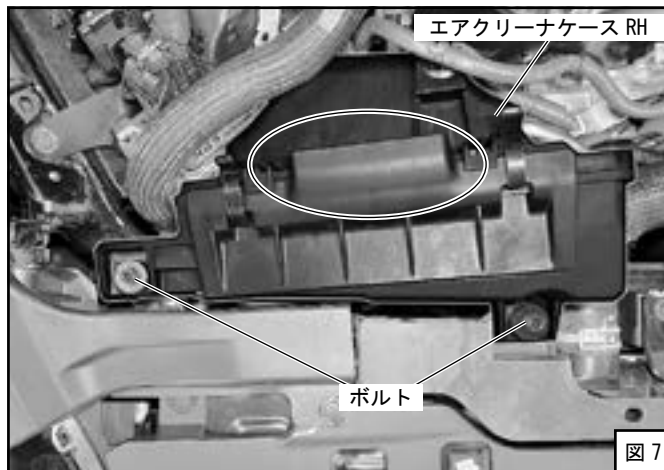
- 1) ボルト 2 本を外してください。(図 7)
- 2) 図 7 丸部の取っ手を引き、エアクリーナケース RH を持ち上げてください。(図 7)
- 3) エアクリーナケース RH をサクシオンホースから取外してください。(図 5)

アドバイス

マイナスドライバなどの工具を 2 本使用してサクシオンホースのロックリングの嵌合を外します。(図 5)

工具は L=400mm 程度の長さがあると作業が容易です。

- 4) エアクリーナケース RH からエアフロメータセンサハーネスのクリップを外し、エアフロメータセンサからコネクタを外してください。(図 5)
- 5) エアクリーナケース RH を取外してください。



アドバイス

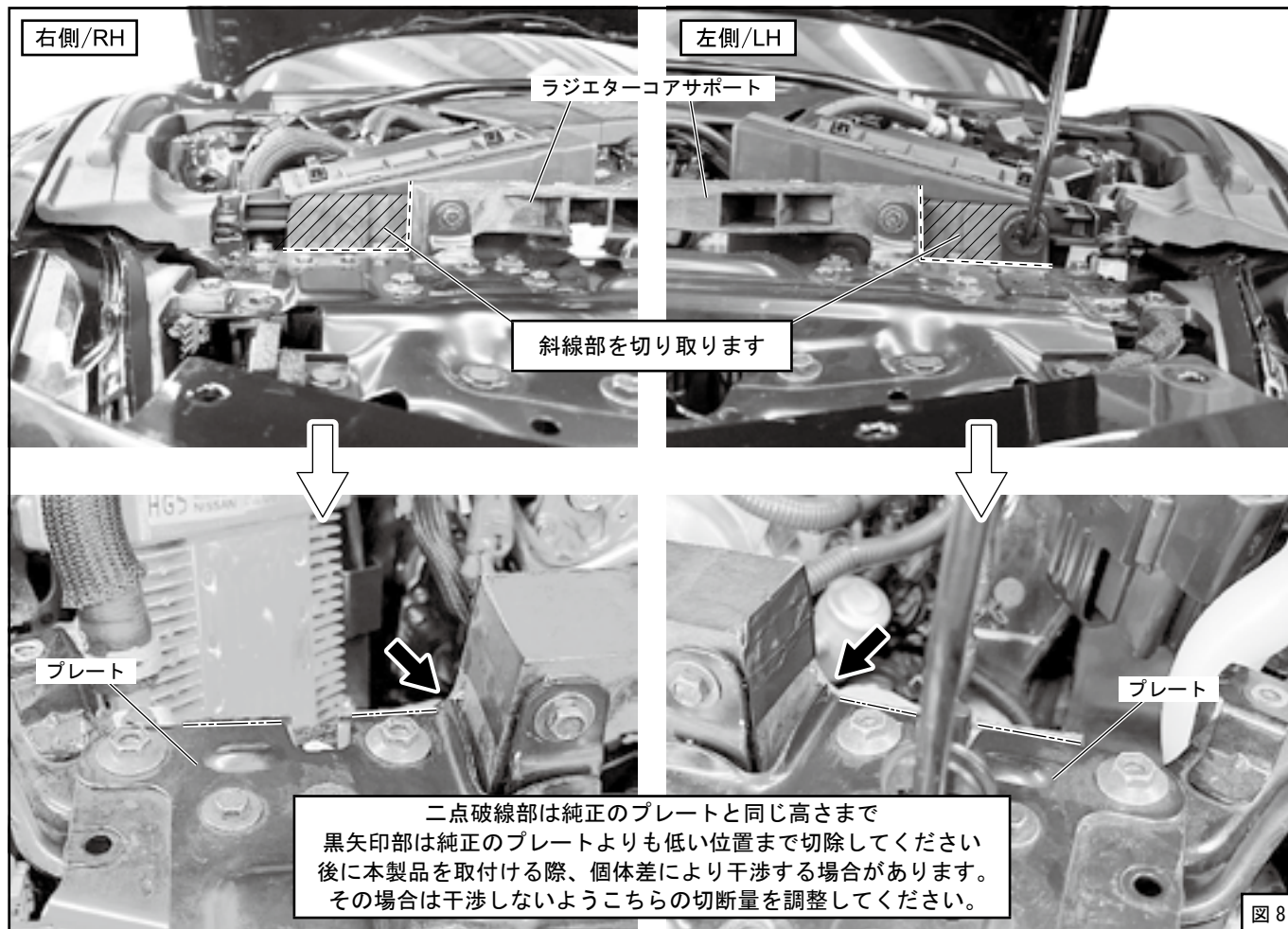
取付け、取外し作業を行う際には、パイプ・ホース類に異物が入らないようにしてください。

2. キットパーツ取付け

- (1) ラジエーターコアサポートの一部を切り取ってください。(図 8)
バリやカエリのないよう切断面を処理してください。

アドバイス

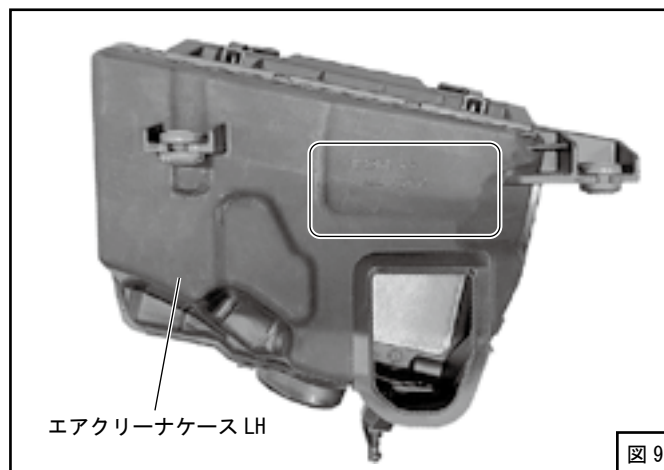
加工作業を行う際には、ラジエーター及び、サクシオンホースに異物が入らないようにしてください。



(2) 付属の型紙を数枚コピーしてください。
表記の寸法になっているか確認してください。

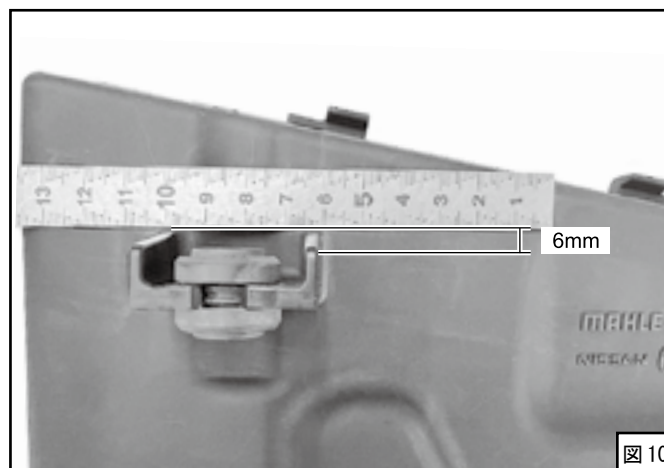
(3) エアクリーナケース LH に穴開け加工をします。
(図 9)

1) エアフロメータセンサ、エアエレメントを取外してください。



2) エアクリーナケース LH 固定点から直線をケガいてください。(図 10)

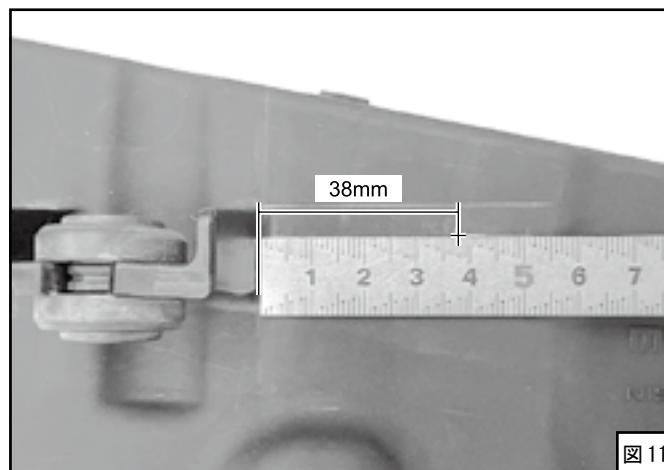
3) その線から 6mm 下方にもう一本直線をケガいてください。(図 10)



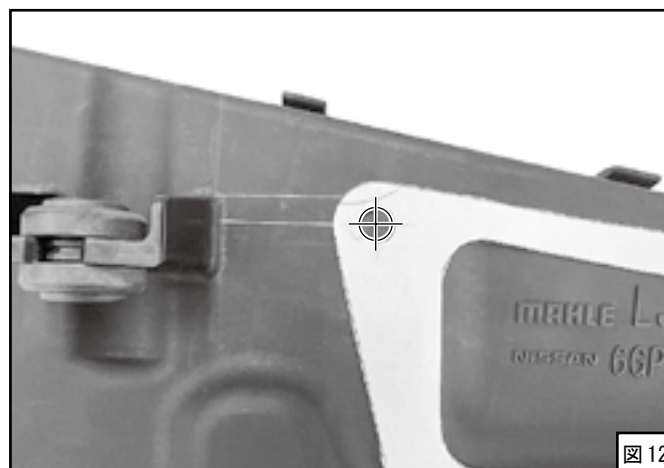
4) 6mm 下方に引いた直線上、エアクリーナケース LH 固定点から 38mm のところをマーキングしてください。(図 11)

アドバイス

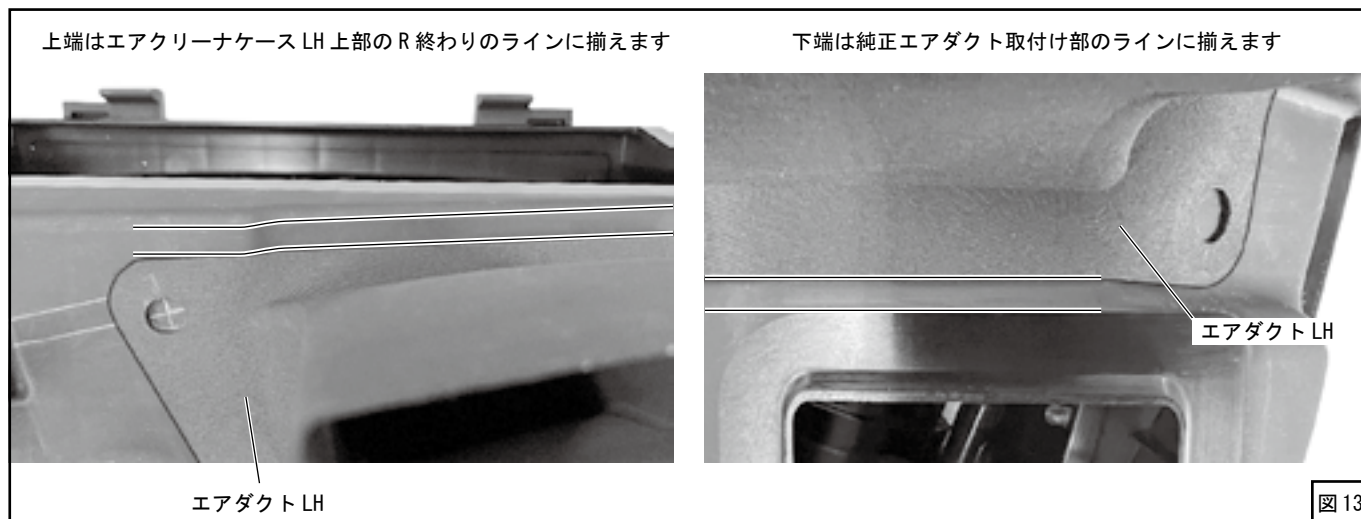
差金が R に乗り上げている状態で距離を測ってください。



5) 型紙の罫線に合わせ、加工中心を出してください。(図 12)

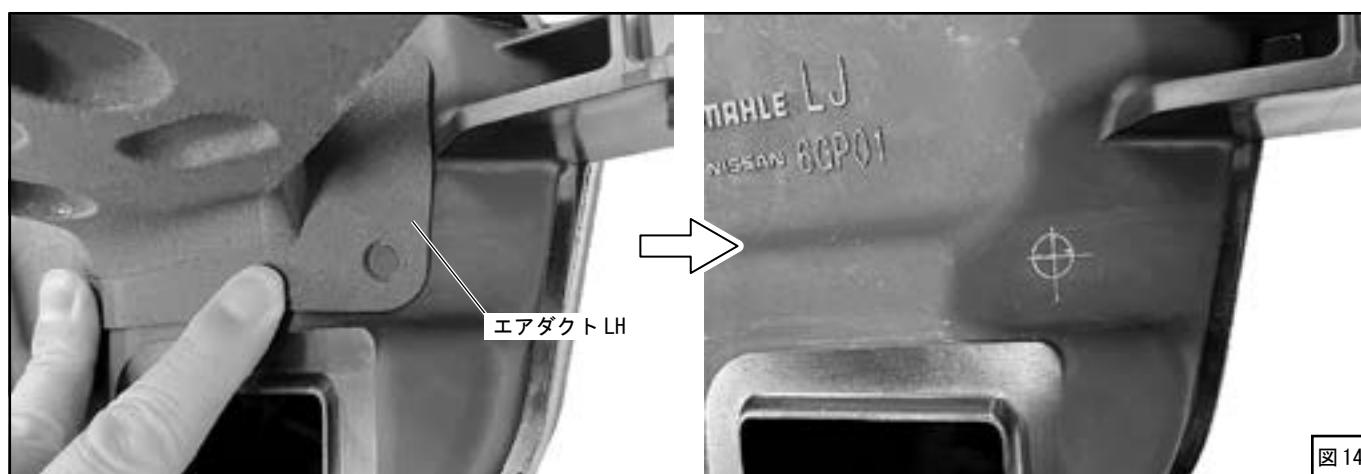


6) エアクリーナケース LH にエアダクト LH をあてがってください。(図 1 3)



7) エアダクト LH を押さえながら穴位置をケガいてください。(図 1 4)

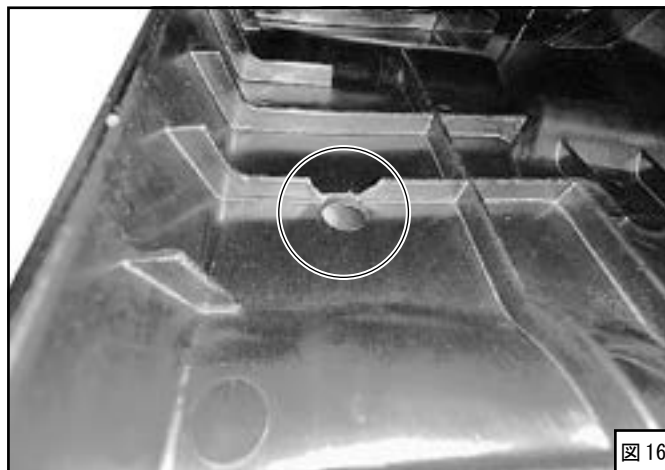
8) 型紙の罫線に合わせ、加工中心を出してください。(図 1 4)



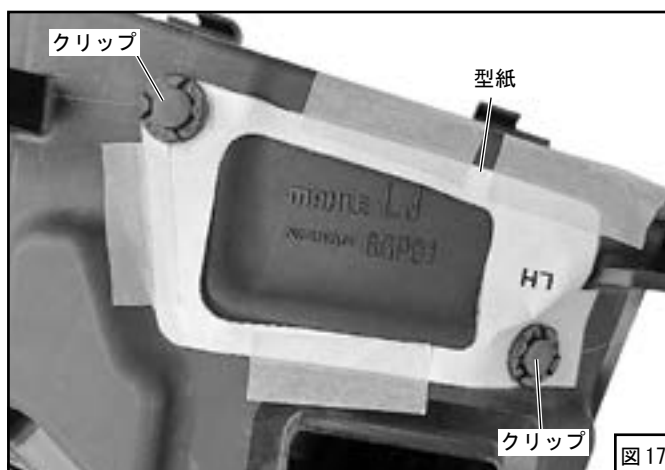
9) エアクリーナケース LH にクリップ取付穴を開けてください。(φ 8 × 2 箇所・下穴は φ 2 ~ 3) (図 1 5)



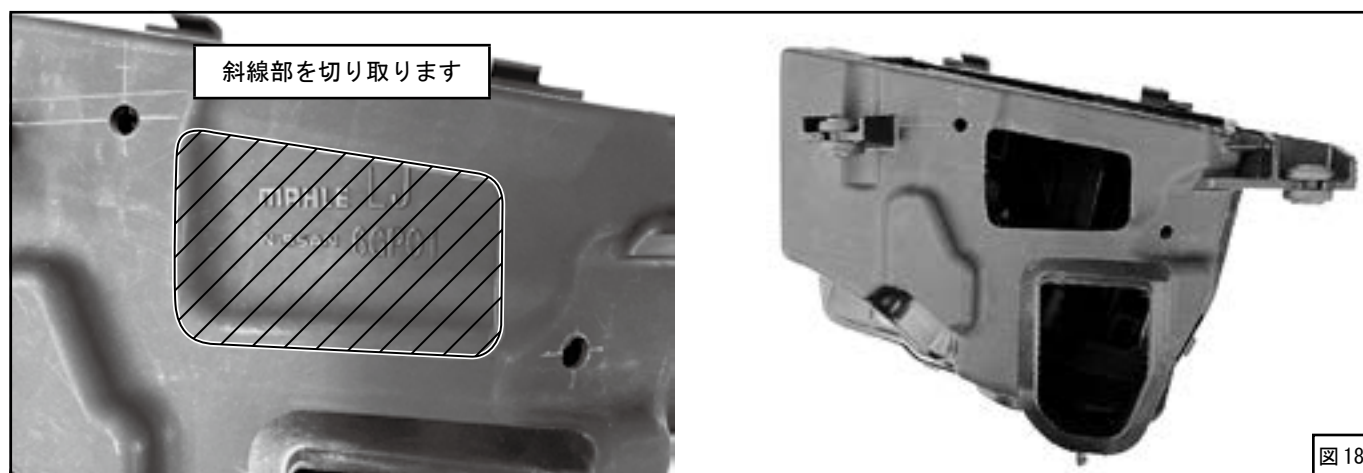
- 10) エアクリーナケース LH 内部、クリップ取付穴の周辺のリブを切り落としてください。(図 16)



- 11) 付属のクリップで型紙を押さえ、マスキングテープ等でエアクリーナケース LH に貼付けて開口部をケガいてください。(図 17)



- 12) 開口部を穴開け加工してください。(図 18)
バリやカエリのないよう切断面を処理してください。

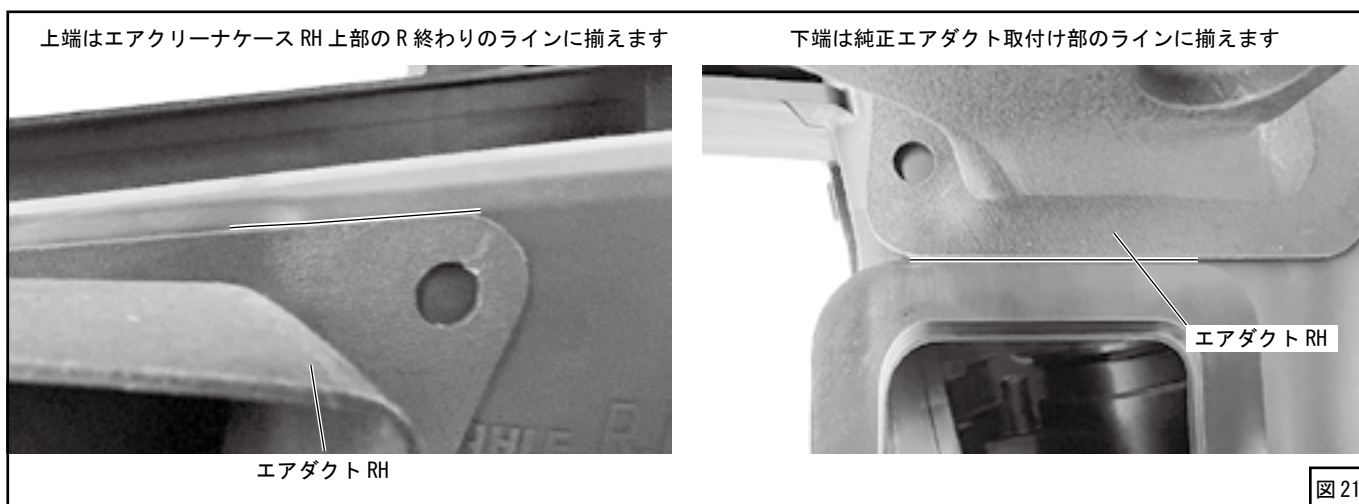
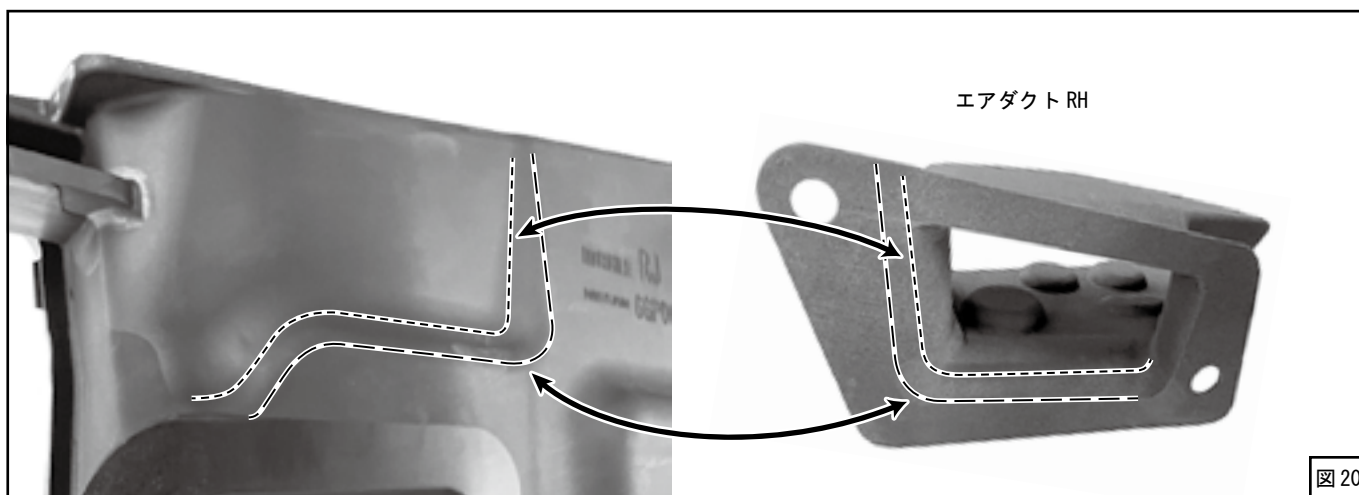
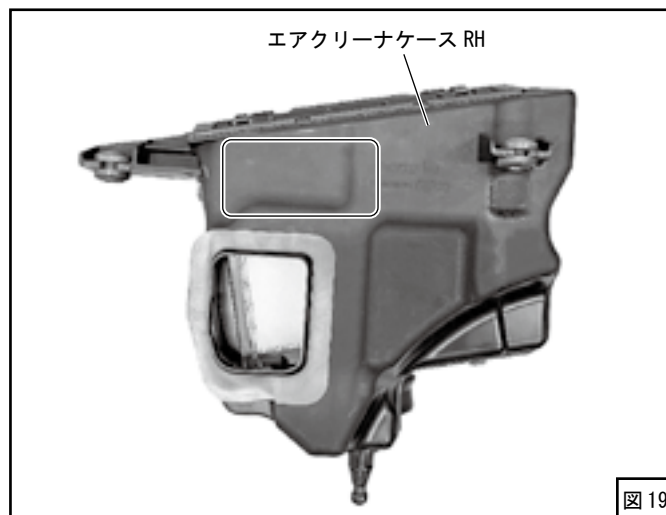


- 13) エアクリーナケース LH 内部に切り子等が残らないようエアブロー等で清掃してください。
14) エアフロメータセンサ、エアエレメントを元のように取付けてください。

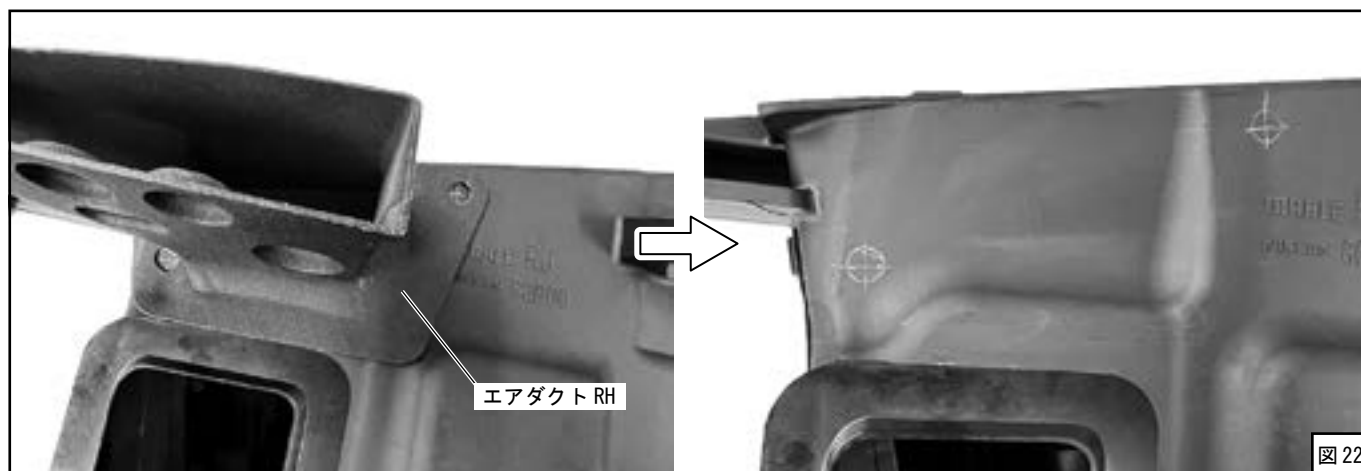
(4) エアクリーナケース RH に穴開け加工をします。
(図 19)

1) エアフロメータセンサ、エアエレメントを取外してください。

2) エアクリーナケース RH の凹凸に、エアダクト RH の凹凸を合わせ、エアクリーナケース RH にエアダクト RH をあてがってください。(図 20、図 21)



- 3) エアダクト RH を押さえながら穴位置をケガいてください。(図 2 2)
- 4) 型紙の罫線に合わせ、加工中心を出してください。(図 2 2)



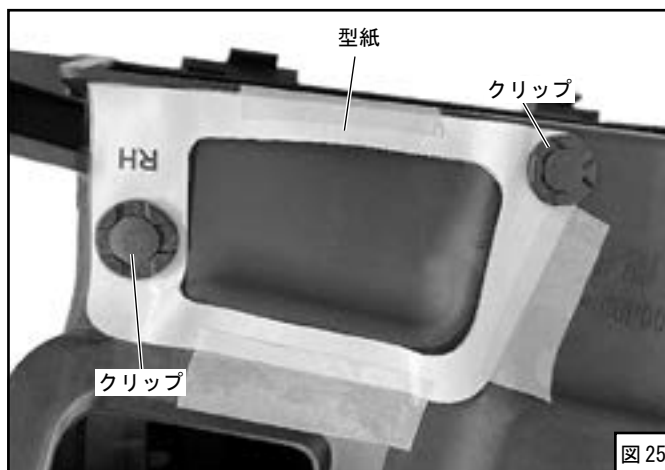
- 5) エアクリーナケース RH にクリップ取付穴を開けてください。(φ 8 × 2箇所・下穴はφ 2 ~ 3) (図 2 3)



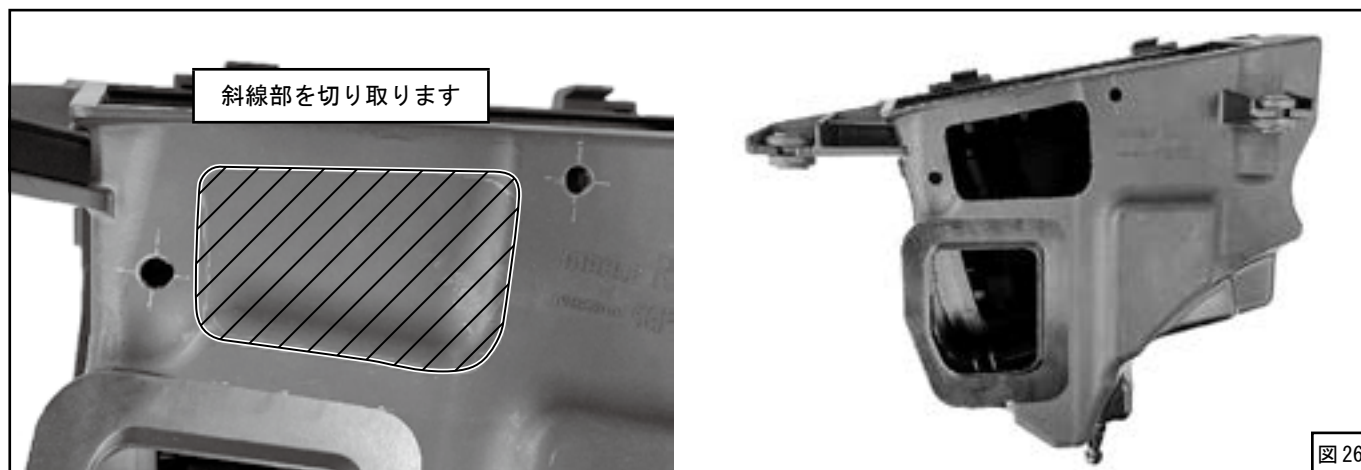
- 6) エアクリーナケース RH 内部、クリップ取付穴の周辺のリブを切り落としてください。(図 2 4)



- 7) 付属のクリップで型紙を押さえ、マスキングテープ等でエアクリーナケース RH に貼付けて開口部をケガいてください。(図 2 5)



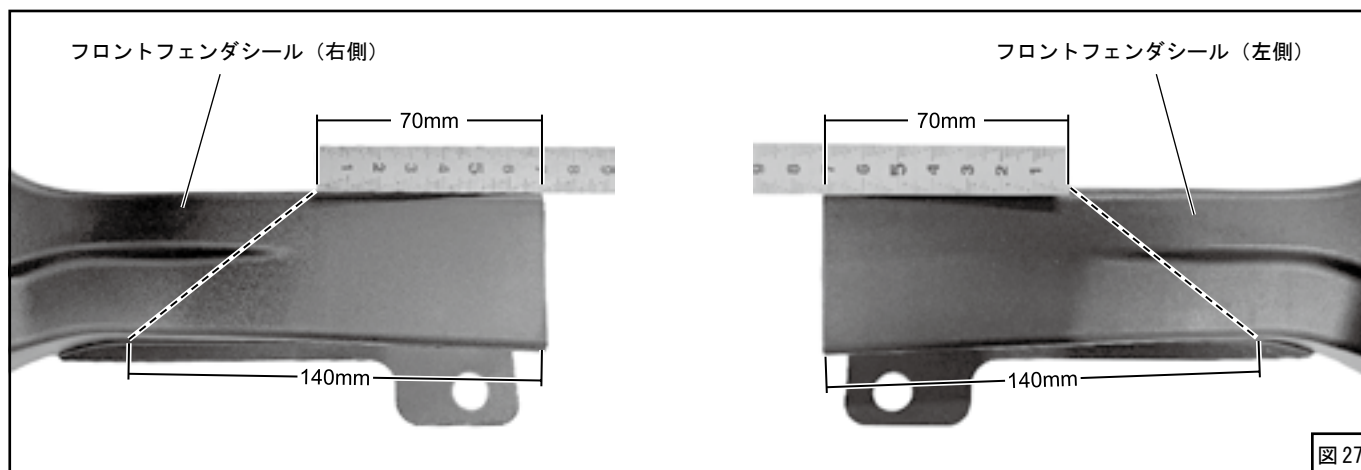
- 8) 開口部を穴開け加工してください。(図26)
バリやカエリのないよう切断面を処理してください。



- 9) エアクリーナケース RH 内部に切り子等が残らないようエアブロー等で清掃してください。
10) エアフロメータセンサ、エアエレメントを元のように取付けてください。

- (5) 左右のフロントフェンダシールを切断加工します。

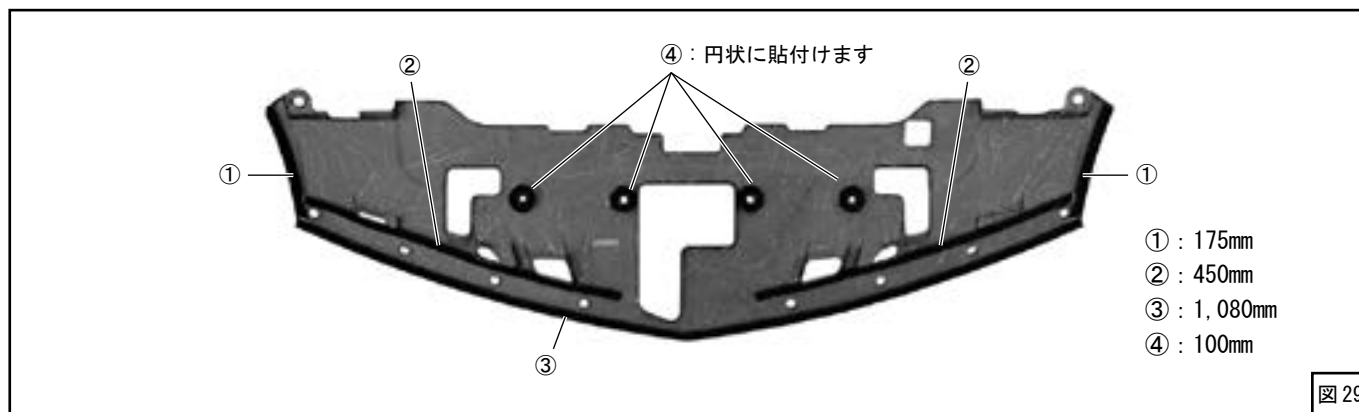
- 1) 左右のフロントフェンダシール端部から 70mm を計ってください。(図27)
2) 左右のフロントフェンダシール端部から 140mm を計ってください。(図27)



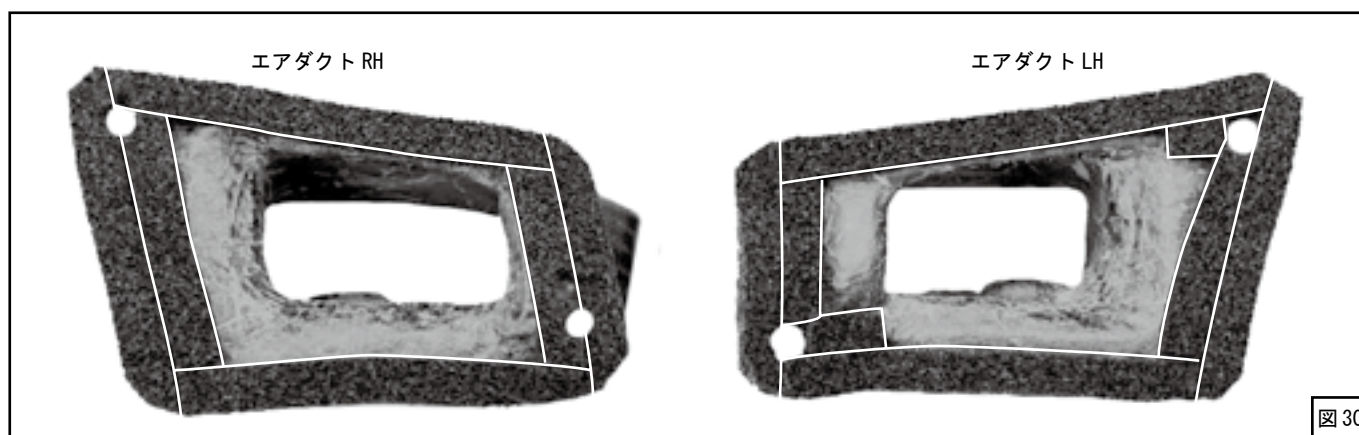
- 3) 採寸位置 70 mm と 140 mm の位置を繋ぐ線を引き、左右フロントフェンダシールを切断してください。(図27)
その際、左右フロントフェンダシール裏側の補強リブを切らないようにしてください。(図28)



- (6) 貼付け箇所を脱脂してエアガイドプレート裏側にスポンジテープ W10 (薄) を貼付けてください。(図 29)
図 29 の長さを参考にそれぞれカットして使用してください。



- (7) 貼付け箇所を脱脂してエアダクト RH、エアダクト LH のフランジ部にスポンジテープ W10 (薄) を貼付けてください。(図 30) はみ出た部分は切除してください。クリップ穴が開くようにしてください。



- (8) ボルト 2 本をゆるめ、ラジエーターサブタンクをブラケットごとずらしてください。(図 31)
車両から取外す必要はありません。



- (9) エアフロメータセンサにコネクタを接続し、エアクリーナケース RH をサクシジョンホースに取付けてください。

アドバイス

図 32 内丸印から腕を入れると作業がしやすくなります。

- (10) ラジエーターサブタンクを元のように取付けてください。
(締付けトルク : 7.0N・m {0.7kgf・m})



(11) エアフロメータセンサにコネクタを接続し、エアクリーナケース LH をサクションホースに取付けてください。

(12) 純正クリップを使用してエアガイドプレートを取り付けてください。(図 3 3)



図 33

(13) 付属のクリップを使用してエアダクト RH をエアクリーナケース RH に、エアダクト LH をエアクリーナケース LH にそれぞれ取付けてください。(図 3 4)

(14) 純正ボルトを使用して左右のエアクリーナケースを固定してください。(締付けトルク : 5.5N・m {0.55kgf・m})

(15) エアクリーナケース RH 後方のウォーターホースクランプを元のように取付けてください。

(16) 貼付け箇所を脱脂してエアダクト RH、エアダクト LH にスポンジテープ W20 (厚) を貼付けてください。(図 3 5)

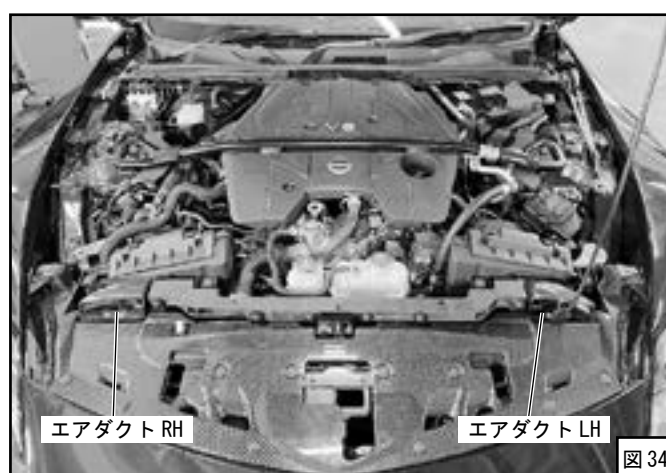
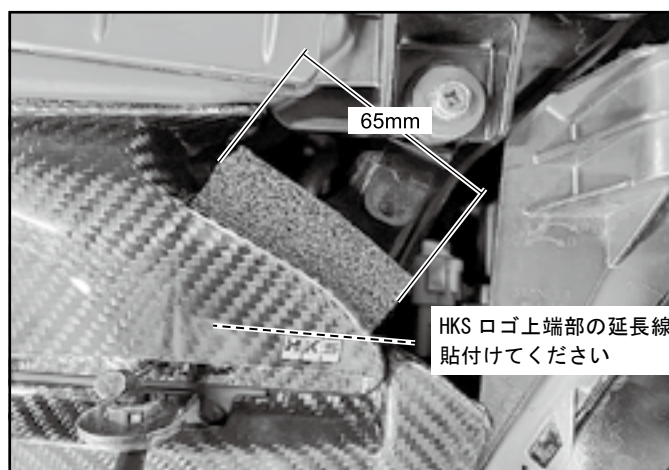


図 34



R の端に沿わせて
貼付けてください



車両左側で図示していますが、車両右側も同様の構成になっていますので、同様に作業を行ってください。

図 35

(17) 左右のフロントフェンダシールを元のように取付けてください。(図36)

その際、エアダクト RH、エアダクト LH に貼付けたスポンジテープを図36の丸印の箇所にはめ込むようにしてください。

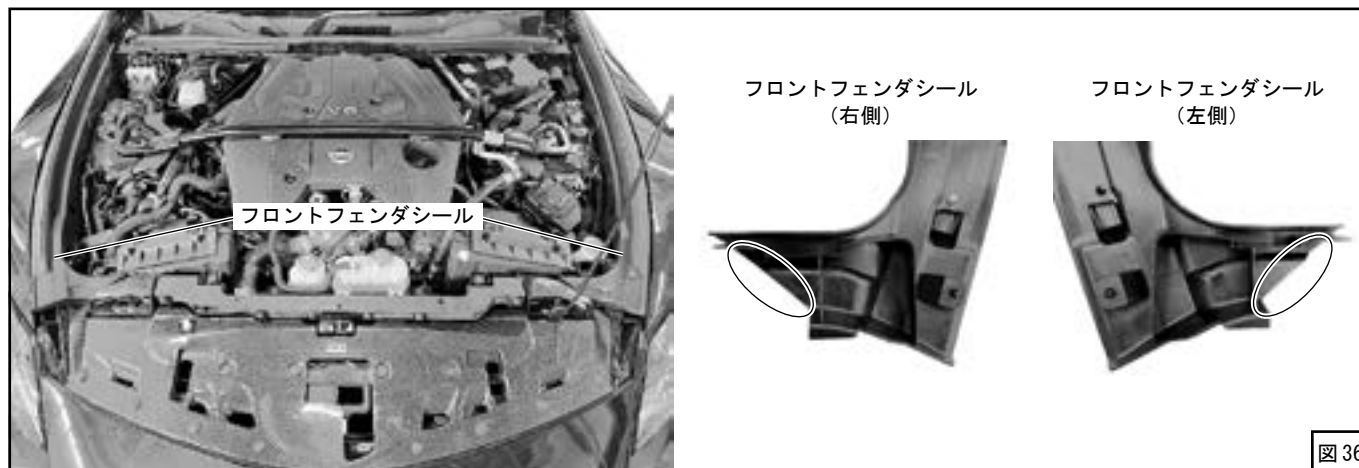


図 36

(18) 左右のフードリッジカバーを元のように取付けてください。

(19) 取付け状態を確認し、浮きやガタツキがないか確認してください。

(20) バッテリーのマイナス端子（－）にケーブルターミナルを取付けてください。



図 37

取付け終了後の確認

エンジン始動前の確認

確認項目	確認
パイプ・ホース等の配管が間違っていないか	
バッテリーのマイナス端子にケーブルターミナルが確実に取付けられているか	
ホースバンドが確実に締まっているか	
ボルト・ナット類の締め忘れはないか	
取付けた部品が他の部品と干渉していないか	

エンジン始動後の確認

確認項目	確認
各部からエア漏れがないか	
軽く2,3度空吹かしを行いスムーズにエンジン回転が上がるか	
部品による干渉音はないか	
アイドリング状態に異常はないか	
エンジンを停止し、ボルトが緩んでいないか (再度取付部の締付け確認)	

維持・管理

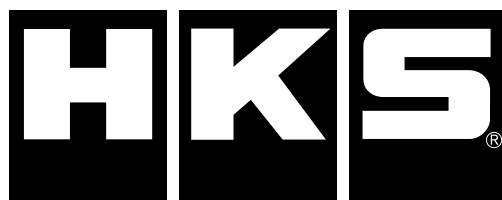
快適に運転していただくために、お車を運転する前には必ず日常点検を行ってください。

- 安全な整備はドライバーの責任です。必ず実施してください。
 - ユーザーマニュアルに記載されている事項以外は専門業者に依頼してください。
 - 故障等の修理はお客様ご自身では絶対に対処せず、必ず専門業者に依頼してください。
 - 走行中、異音・異臭・振動等の異変があった場合には、ユーザーマニュアルに従って対処してください。
 - 本製品を譲られる時は、必ず次のオーナーのために取扱説明書をお渡しください。
 - 本製品をお車から取外す際には、必ず専門業者に依頼してください。
- 商品保護のためクリア塗装は施しておりますが、長時間の直射日光下での保管は本製品の劣化が早まる恐れがあります。
できるかぎり直射日光が当たらないようにしてください。
- 定期的にボルト・ナット類に緩みやガタがないかを確認してください。
 - 事故・接触等で本製品が破損・変形した場合、ただちに修理するか取外してください。

アフターサービスについて

本製品に関するお問い合わせは、専門業者またはお買上の販売店までお問い合わせください。

本書の記載内容は、予告無しに変更することがありますのであらかじめご了承ください。



株式会社 エッチ・ケー・エス
〒418-0192 静岡県富士宮市北山7181
<https://www.hks-power.co.jp/>

禁無断複写・転載
Unauthorized reproduction is strictly prohibited.



CARBON AIR CLEANER INLET

Instruction Manual

NAME OF PRODUCT	Carbon Air Cleaner Inlet
PART NUMBER	70026-AN004
APPLICATION	NISSAN Z 3BA-RZ34, 5BA-RZ34
ENGINE	VR30DDTT
YEAR	2023 -
REMARKS	

Published in January, 2024 by HKS Co., Ltd.
(Unauthorized reproduction is strictly prohibited.)
E04521-N49130-00

NOTICE

This manual assumes that you have and know how to use the tools and equipment necessary to safely perform service operations on your vehicle. This manual assumes that you are familiar with typical automotive systems and basic service and repair procedures. Do not attempt to carry out the operations shown in this manual unless these assumptions are correct. Always have access to a factory repair manual. To avoid injury, follow the safety precautions contained in the factory service manual.

- This manual indicates items you need to pay attention to in order to install this product safely and lists precautions to avoid any possible damage and/or accidents.
- HKS will not be responsible for any damage caused by incorrect installation and/or use of this product.
- HKS will not be responsible for any labor expenses, related fees or losses incurred during vehicle downtime.
- This product was designed based on installing it onto a factory vehicle. The performance and/or safety cannot be guaranteed if this product was installed onto other inapplicable vehicles.
- The specifications of this product are subject to be changed without notice.
- This product may have small scratches or uneven points of the carbon surface due to a manufacturing process.
- This manual is subject to be revised without notice.
- For any lost parts, consumables or manual, please contact an Authorized HKS Dealer.

SAFETY PRECAUTIONS

The following symbols are used in this manual to indicate danger levels to customers and workers.



WARNING When there is a possibility of death or serious injury.



CAUTION

When it is assumed that workers or users will be injured (personal loss)

When it is expected that extended property loss will occur.

(Expansion property loss is property damage caused by the product. [For example, vehicle damage and burnout])



WARNING

- To prevent electrical damage/burns/fire, always:
 - Disconnect the negative terminal of the battery before beginning installation.
 - When disconnecting wires/connectors, take extra care to avoid breaking/snapping the connectors.



CAUTION

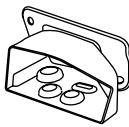
- Never misuse or disassemble this product.
 - In the worst case, the vehicle may be damaged if misused or disassembled.
 - Otherwise, the original performance may be impaired.
- Prior to installation, make sure the engine bay temperature has cooled to approximately 40°C /104°F.
 - Failure to let the engine cool down properly can lead to severe burns.
- Insert clean rags into open piping to prevent contaminants from entering the pipes.
 - If neglected, contaminants in the piping can lead to engine damage.
- This product contains items made of CFRP (carbon fiber reinforced plastic) products.
 - Excessive force, impact, or high heat may cause deformation, damage, or discoloration.

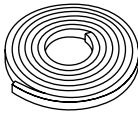
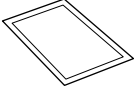
- The provided parts are listed in the parts list. Please check that there are no abnormal or missing items before installation.
- Before installing or removing factory parts, carefully read the maintenance instructions issued by the manufacturer. If you do not have the maintenance manual, please obtain it from the manufacturer.
- Handle this product with care. Do not drop or apply strong shock. Otherwise, it may result in installation failure or malfunction.
- Tighten bolts and nuts securely using appropriate tools. If you tighten more than necessary, the threaded part of the bolt will be damaged.
- Store the removed factory parts without any damage or loss. Mark the removed parts to clarify the original position to prevent installation errors.

● Painting CFRP parts

- Check that the product can be fitted effortlessly by doing the temporal fitting before painting. The HKS cannot accept returns or claims after modification or painting.
- Do the surface treatment such as degreasing, grinding and primer surfacer before coating process.
- There may be pinholes on the carbon surface. If necessary to treat, please process accordingly.
- Dry at ambient temperatures. If forcibly drying, the temperature must be below 50°C/122°F
- Follow the instruction manuals issued by each manufacturer regarding paints and other materials and tools.

PARTS LIST

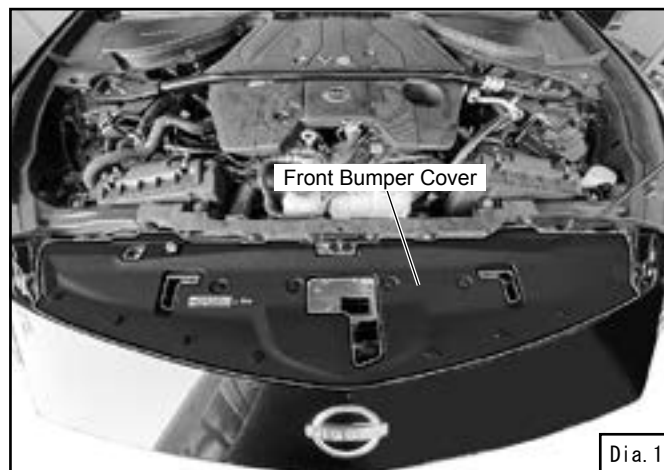
No.	Description	QT	Image	Remarks
1	Air Guide Plate	1		
2	Air Duct RH	1		
3	Air Duct LH	1		
4	Clip	4		

No.	Description	QT	Image	Remarks
5	Sponge Tape	1		W=20 L=1,000
6	Sponge Tape	2		W=10 L=2,000
7	Paper Pattern	1		
8	Instruction Manual	1		

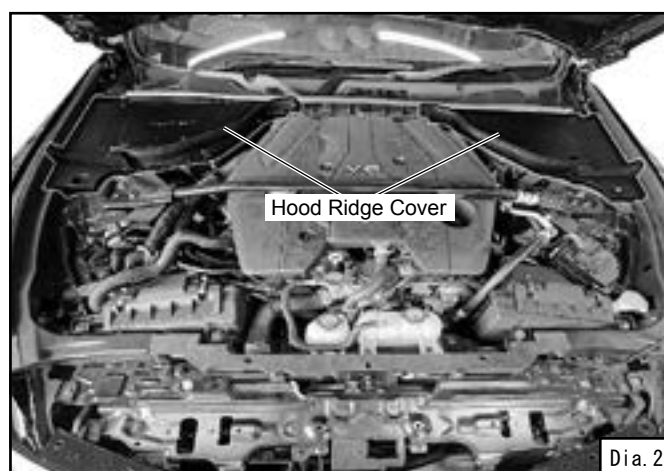
INSTALLATION PROCEDURE

1. REMOVAL OF FACTORY PARTS

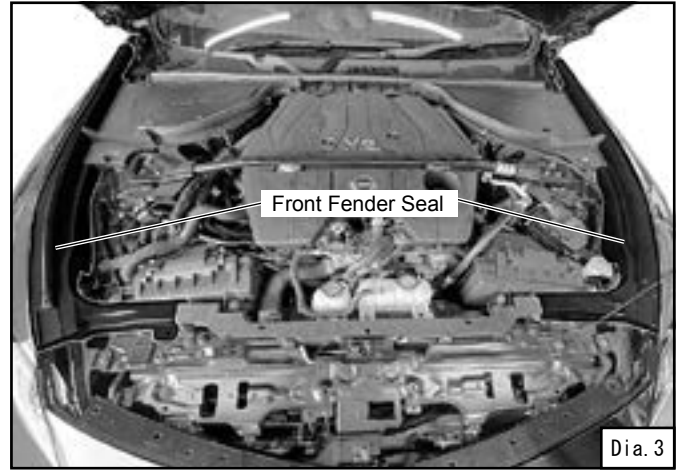
- (1) Disconnect the negative terminal of the vehicle's battery.
- (2) Remove the front bumper cover. (Dia. 1)



- (3) Remove the left and right hood ridge covers. (Dia. 2)



- (4) Remove the front fender seal of the left and right. (Dia. 3)



- (5) Remove the air cleaner case LH.

- 1) Remove bolts (2 pcs). (Dia. 4)
- 2) Pull the handle shown in the red circle of Dia.4. Lift the air cleaner case LH. (Dia. 4)
- 3) Remove the air cleaner case LH from the suction hose. (Dia. 5)

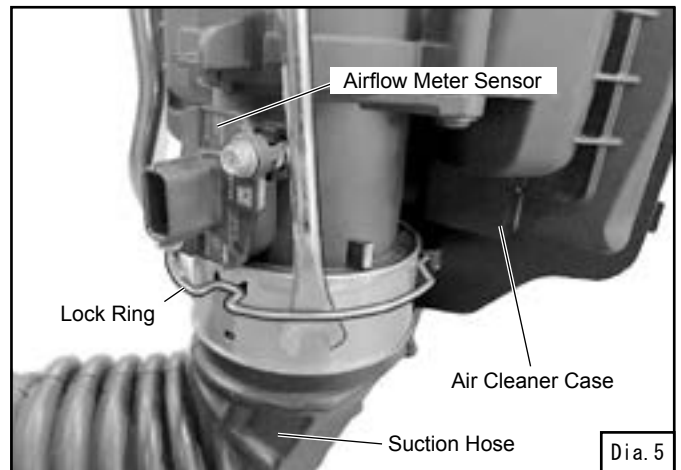
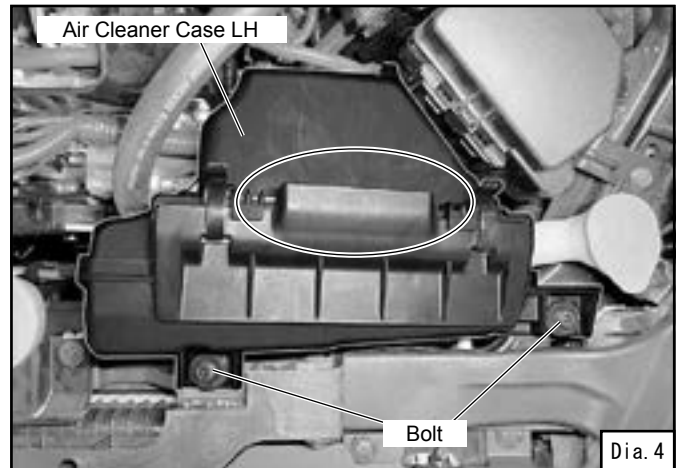
ADVICE:

Remove the fitting of the lock ring of the suction hose with the tools (2 pcs) such as a screwdriver. (Dia. 5)
It makes it easy to work if using the tool, which has a length of around 400 mm.

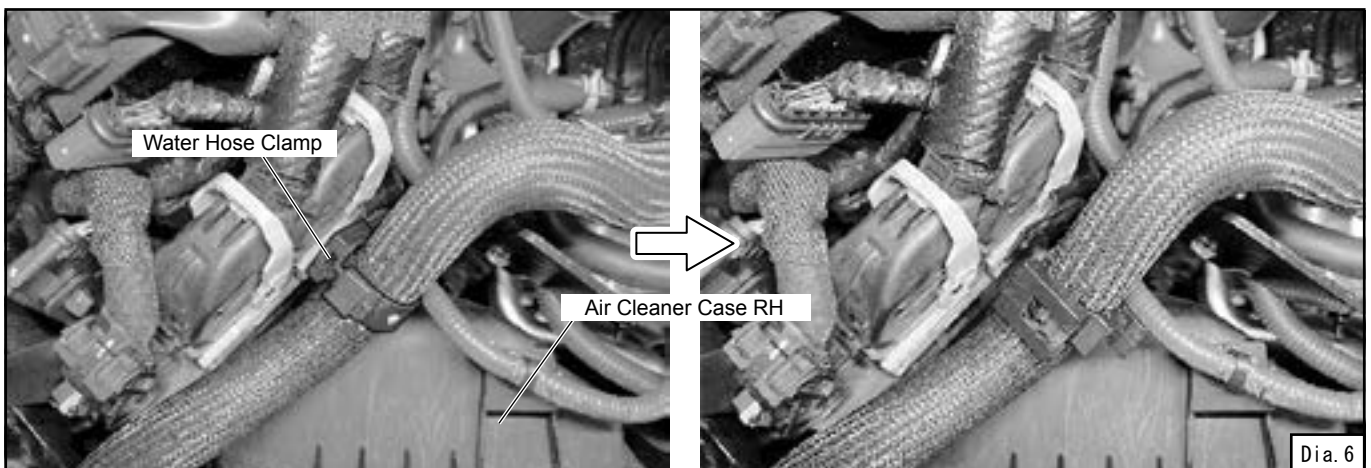
- 4) Remove the clip of the airflow sensor harness from the air cleaner case LH. Remove the connector from the airflow meter sensor. (Dia. 5)
- 5) Remove air cleaner case LH.

ADVICE:

During removal and installation, make sure no foreign objects get inside the pipes and hoses.



- (6) Remove the water hose clamp at the rear of the air cleaner case RH from the bracket. (Dia. 6)



(7) Remove the air cleaner case RH.

- 1) Remove bolts (2 pcs). (Dia. 7)
- 2) Pull the handle shown in the red circle of diagram 7. Lift the air cleaner case RH. (Dia. 7)
- 3) Remove the air cleaner case RH from the suction hose. (Dia. 5)

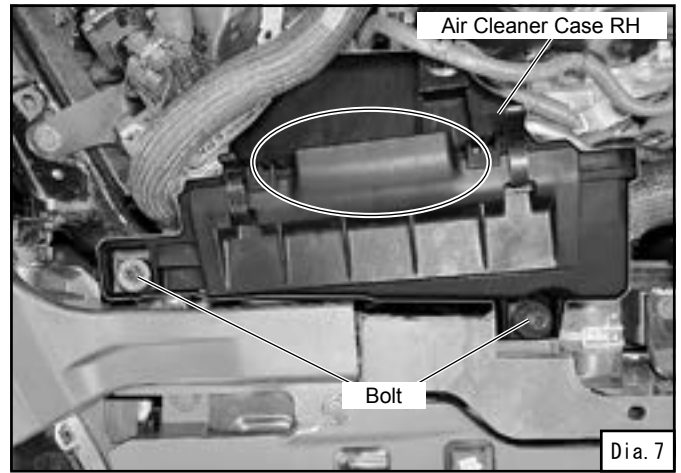
ADVICE:

Remove the fitting of the lock ring of the suction hose with the tools (2 pcs) such as a screwdriver. (Dia. 5)
It makes it easy to work if using the tool, which has a length of around 400 mm.

- 4) Remove the clip of the airflow sensor harness from the air cleaner case RH. Remove the connector from the airflow meter sensor. (Dia. 5)
- 5) Remove air cleaner case RH.

ADVICE:

During removal and installation, make sure no foreign objects get inside the pipes and hoses.

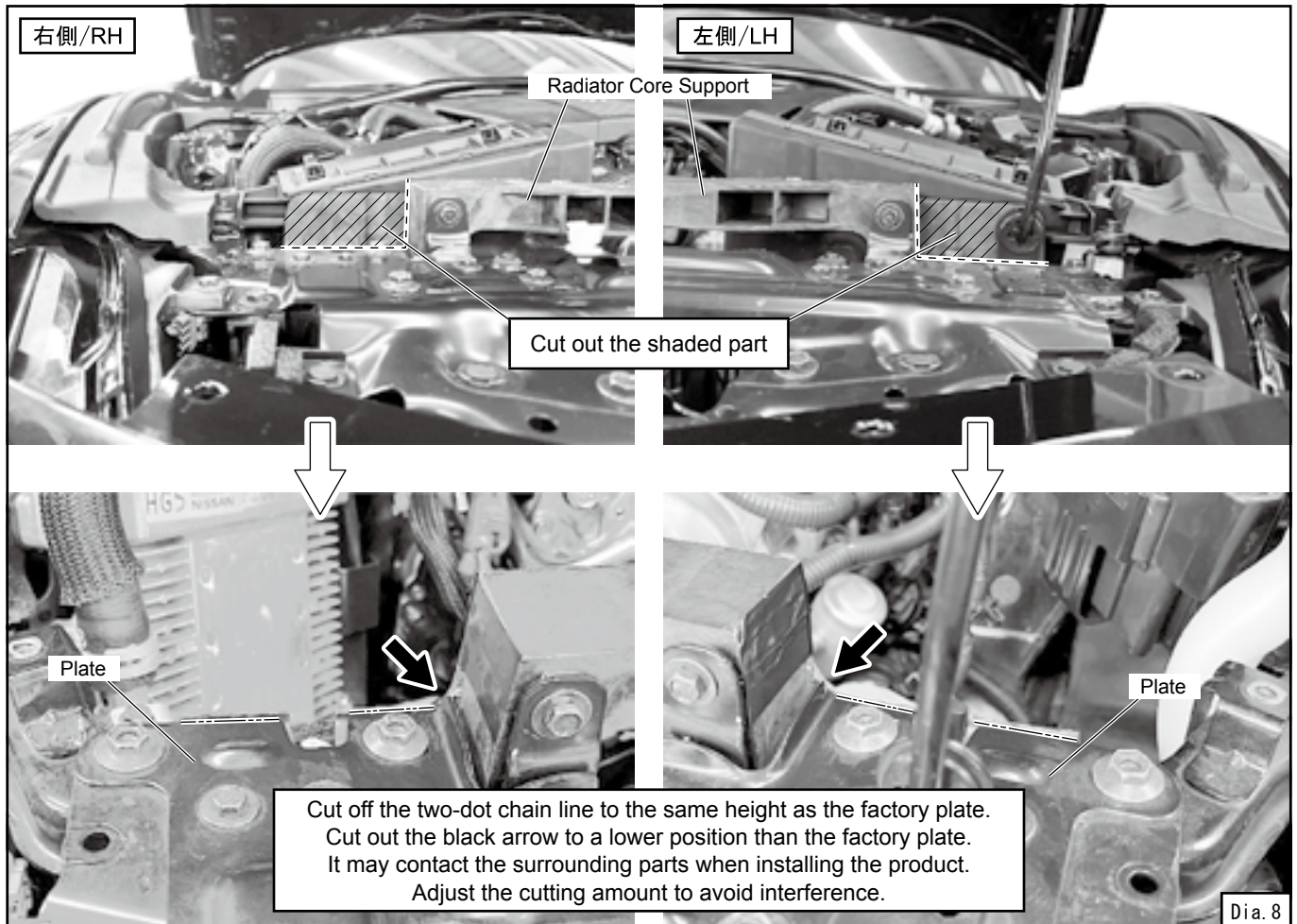


2. INSTALLING THE KIT

- (1) Cut out part of the radiator core support. (Dia. 8)
Treat the cutting surface without burrs.

ADVICE:

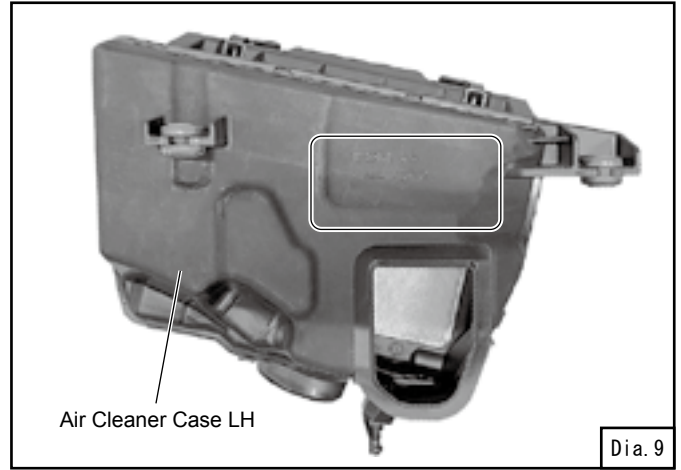
When performing processing work, make sure that no foreign objects enter the radiator or suction hose.



(2) Make several copies of the included paper pattern and check that the dimensions are as shown.

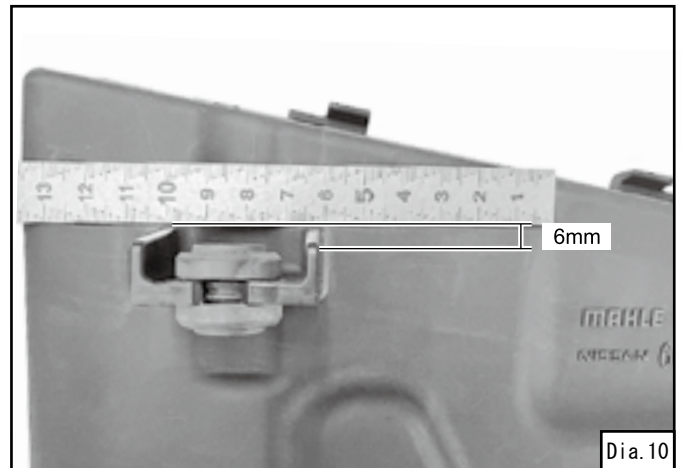
(3) Make a hole in the air cleaner case LH. (Dia. 9)

1) Remove the air flow meter sensor and air element.



2) Draw a straight line from the fixed point of the air cleaner case LH. (Dia. 10)

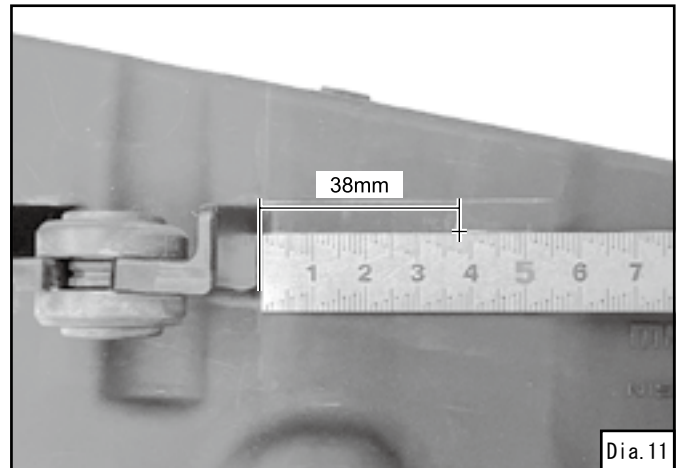
3) Draw another straight line 6 mm below the above line. (Dia. 10)



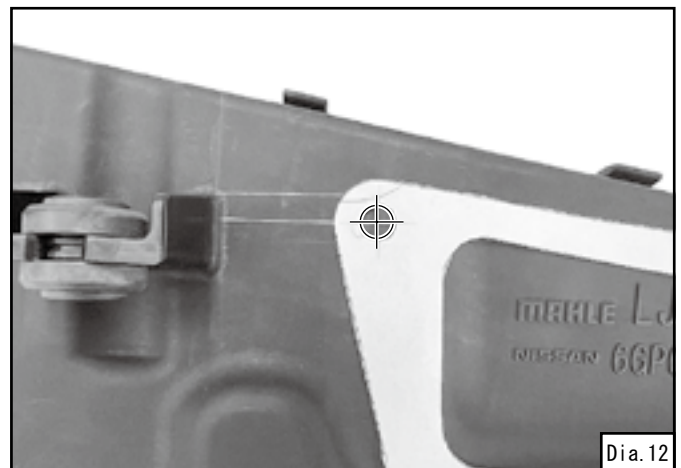
4) Mark a straight line drawn 6 mm downward and 38 mm from the air cleaner case LH fixing point. (Dia. 11)

ADVICE:

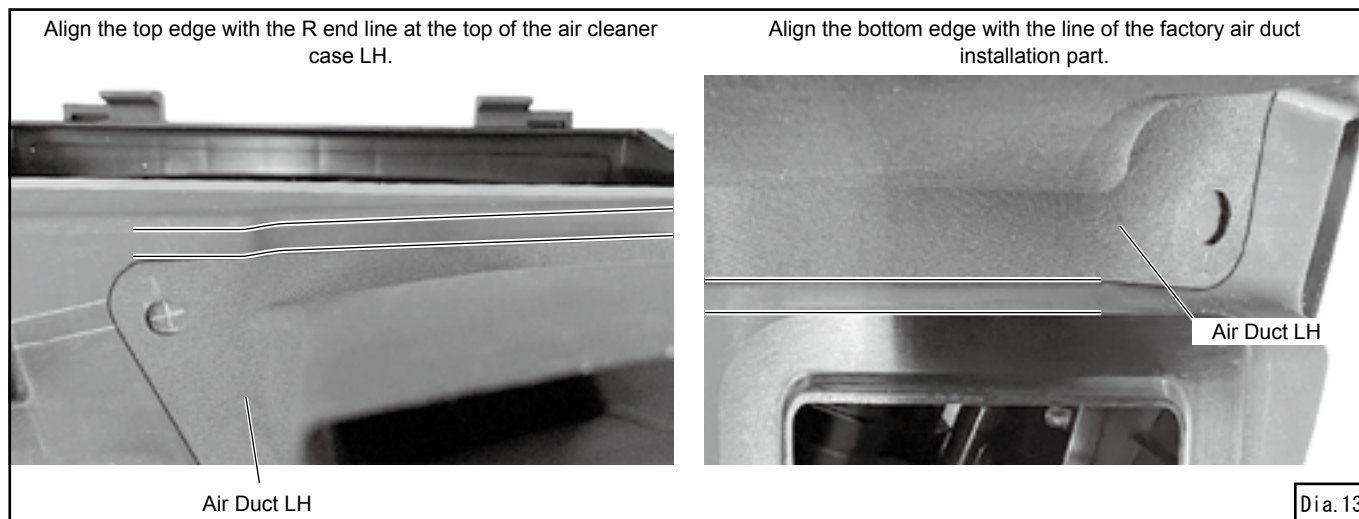
Measure the distance while the square scale should be on the fixed point.



5) Align the paper pattern with the ruled lines and determine the center of the processing. (Dia. 12)

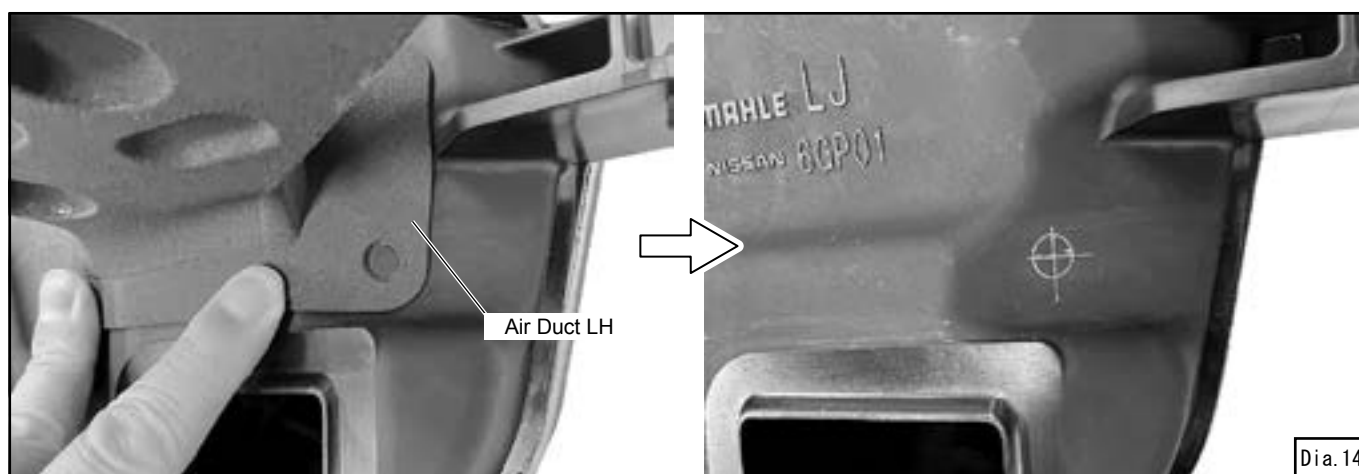


- 6) Allocate the air duct LH on the air cleaner case LH. (Dia. 13)



- 7) Draw the hole position while pressing the air duct LH. (Dia. 14)

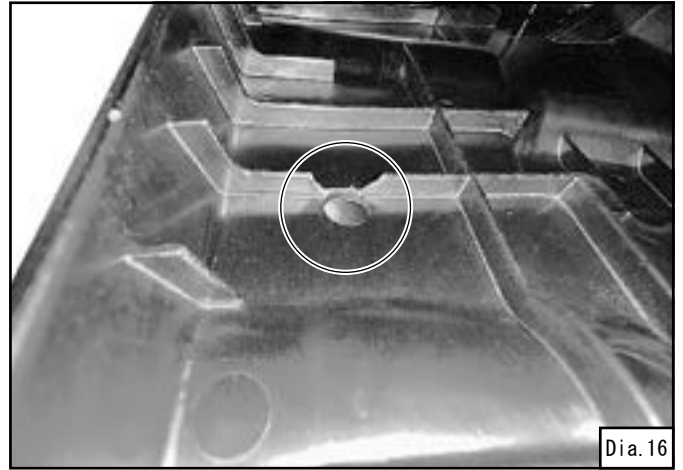
- 8) Align the paper pattern with the ruled lines and determine the center of the processing. (Dia. 14)



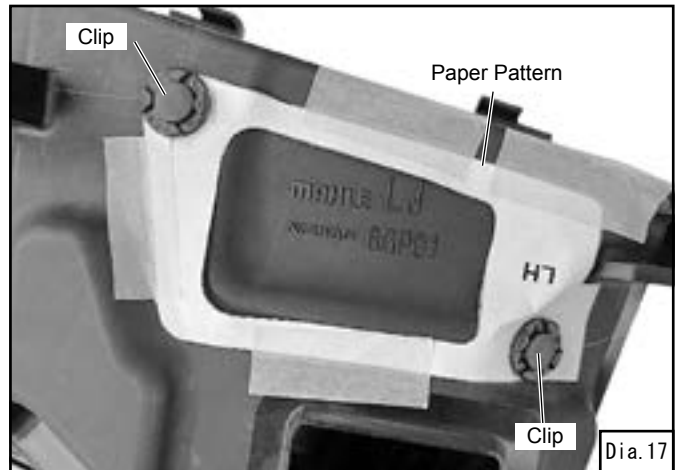
- 9) Make a mounting hole of the clip to the air cleaner case LH. (Dia. 15)
(8 mm × 2 places. Pilot hole is 2-3 mm)



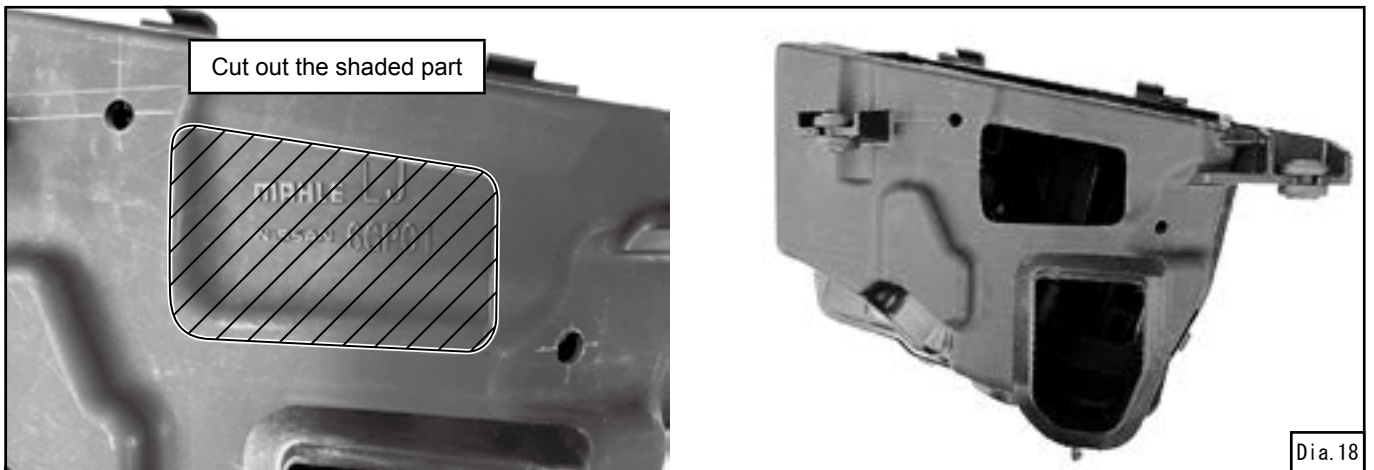
- 10) Cut off the reinforcing ribs around the mounting hole of the clip or inside of the air cleaner case LH.
(Dia. 16)



- 11) Attach the paper pattern to the air cleaner case LH with masking tape and provided clips and draw the opening section. (Dia. 17)



- 12) Process the drilling to the opening section. (Dia. 18)
Treat the cutting surface without burrs.

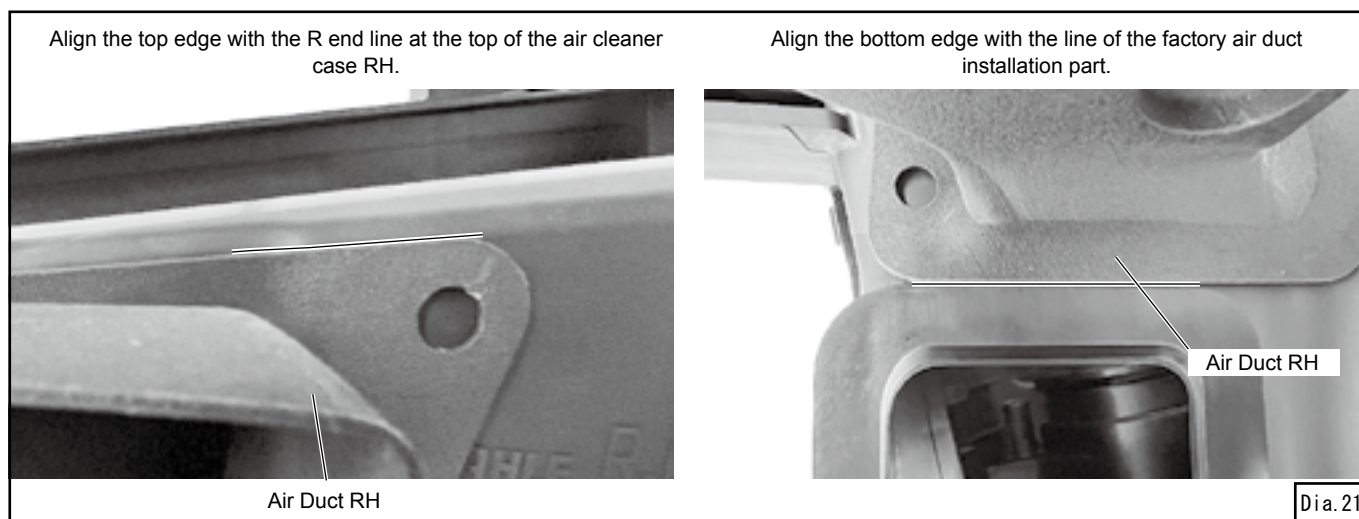
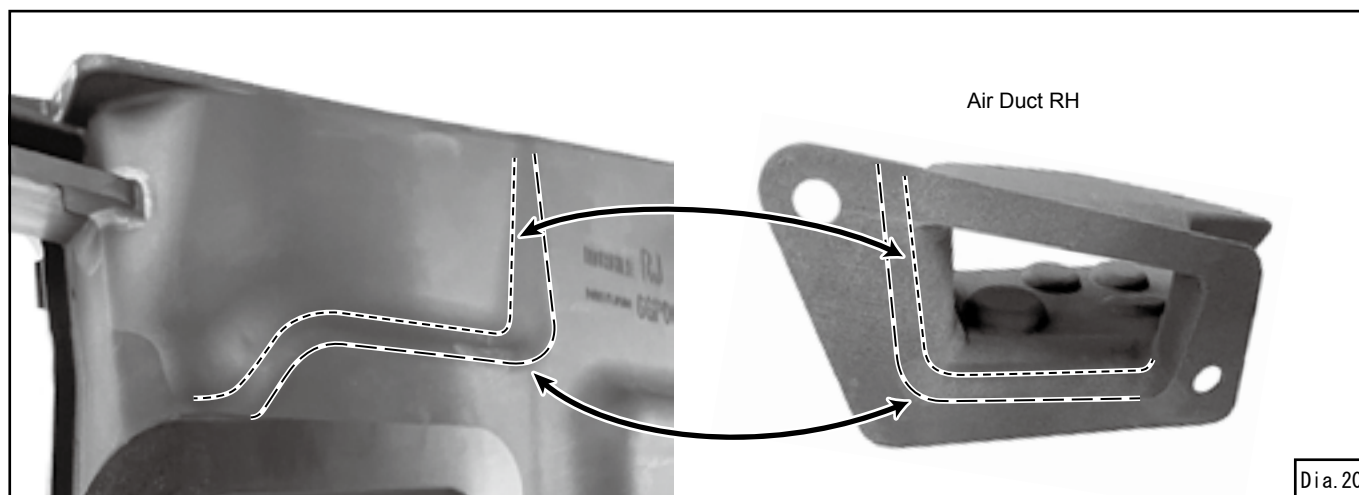


- 13) Clean the inside of the air cleaner case LH with an air blow so as not to remain chips.
14) Reinstall the airflow meter sensor and the air element.

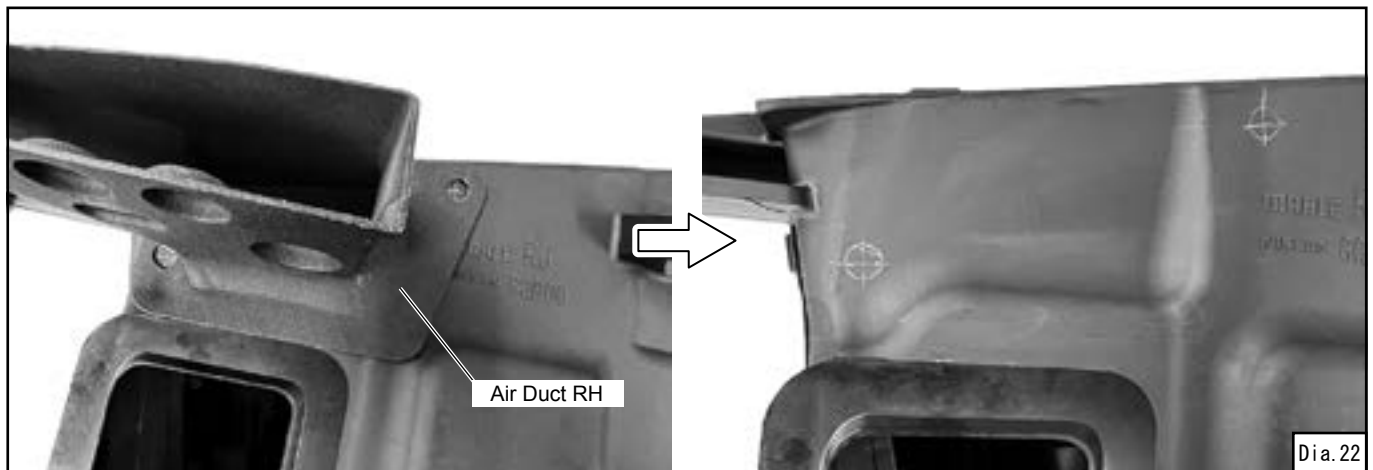
(4) Make a hole in the air cleaner case RH. (Dia. 19)

1) Remove the air flow meter sensor and air element.

2) Align the uneven surface of the air duct RH with the uneven surface of the air cleaner case RH. Allocate the air duct RH to the air cleaner case RH. (Dia. 20, 21)



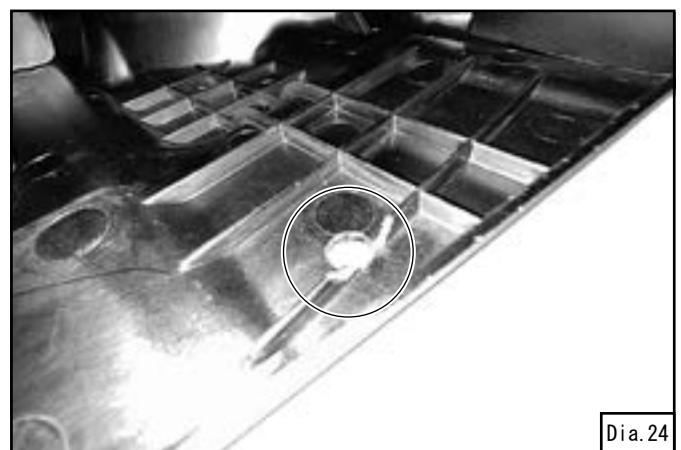
- 3) Draw the hole position while pressing the air duct RH. (Dia. 22)
- 4) Align the paper pattern with the ruled lines and determine the center of the processing. (Dia. 22)



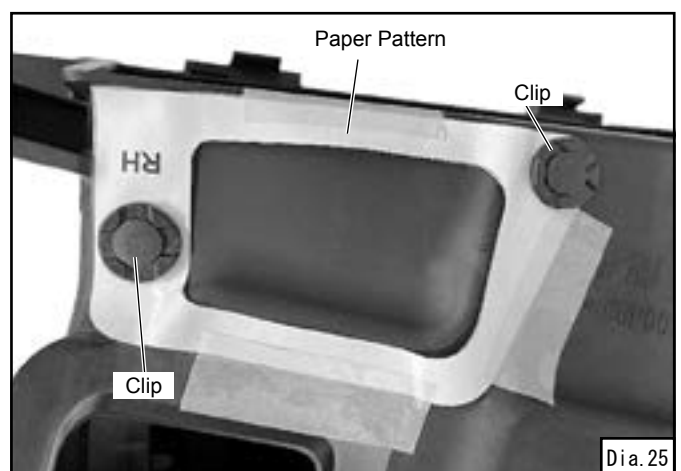
- 5) Make a mounting hole of the clip to the air cleaner case RH. (Dia. 23)
(8 mm × 2 places. Pilot hole is 2-3 mm)



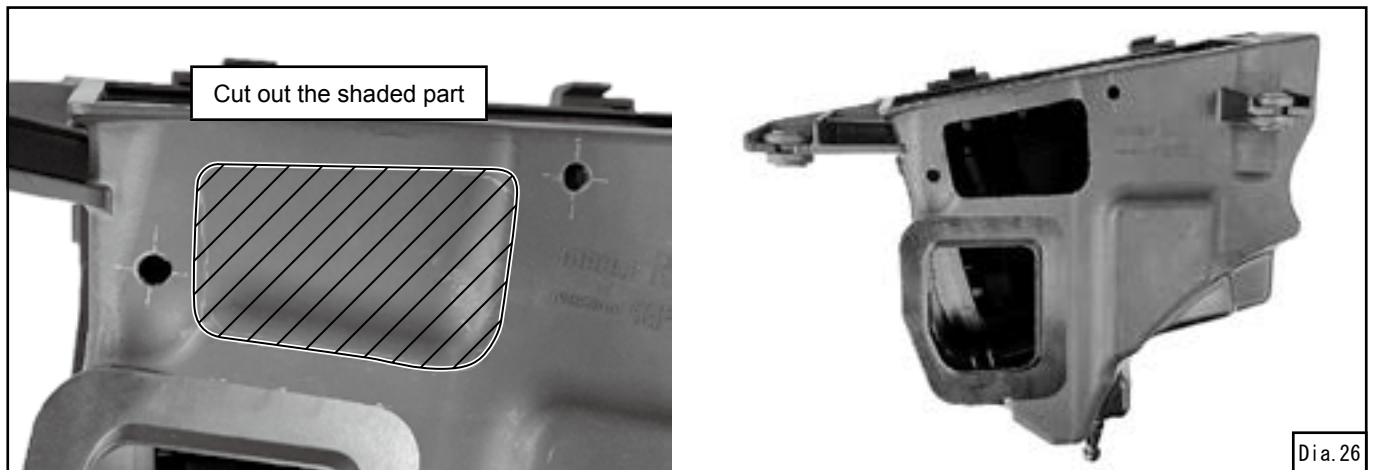
- 6) Cut off the reinforcing ribs around the mounting hole of the clip or inside of the air cleaner case RH. (Dia. 24)



- 7) Attach the paper pattern to the air cleaner case RH with masking tape and provided clips and draw the opening section. (Dia. 25)



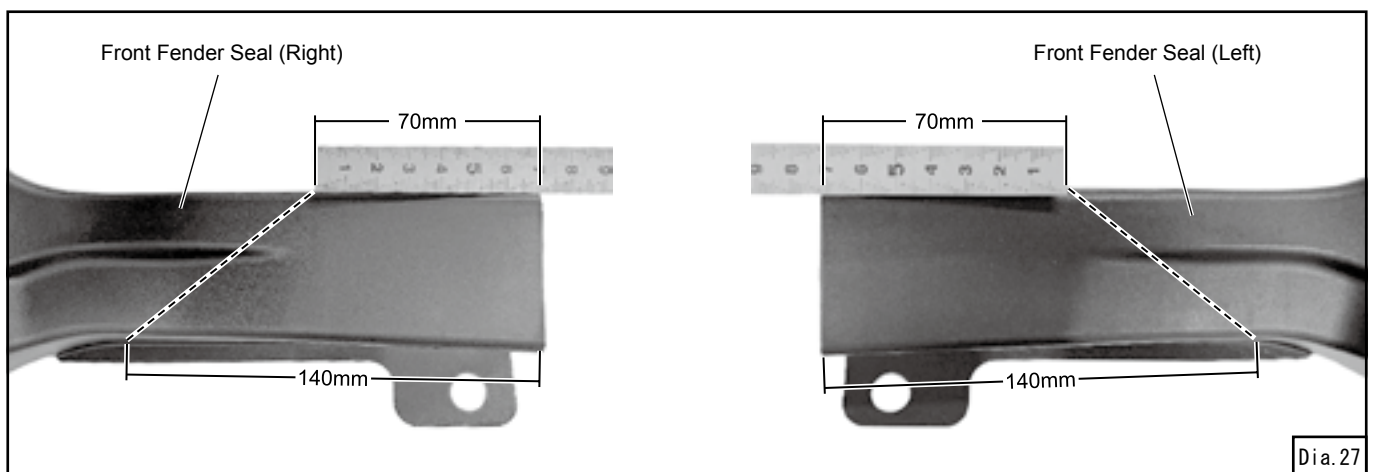
- 8) Process the drilling to the opening section. (Dia. 26)
Treat the cutting surface without burrs.



- 9) Clean the inside of the air cleaner case RH with an air blow so as not to remain chips.
- 10) Reinstall the airflow meter sensor and the air element.

- (5) Cut the front fender seal of the left and right.

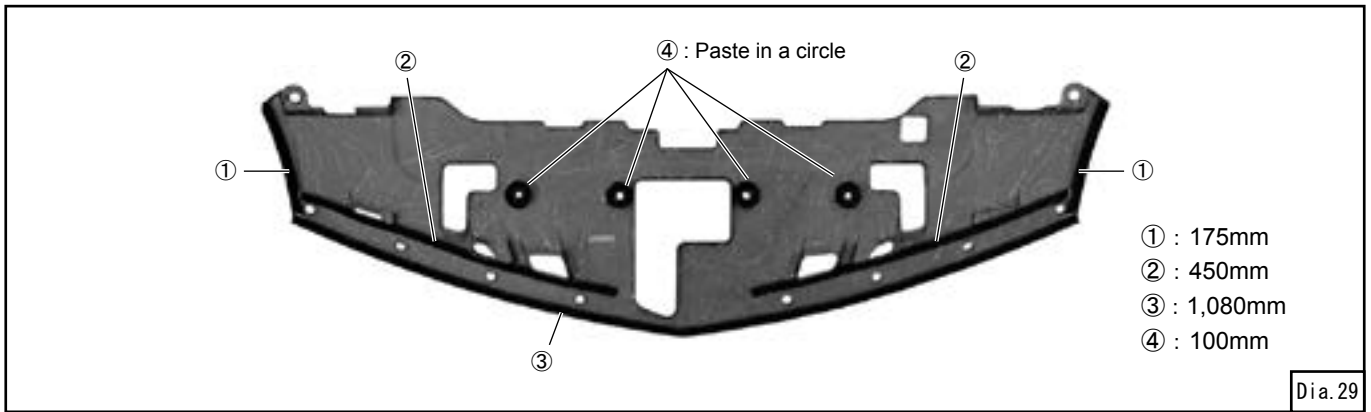
- 1) Measure 70 mm from the end part of the front fender seal of the left and right. (Dia. 27)
- 2) Measure 140 mm from the end part of the front fender seal of the left and right. (Dia. 27)



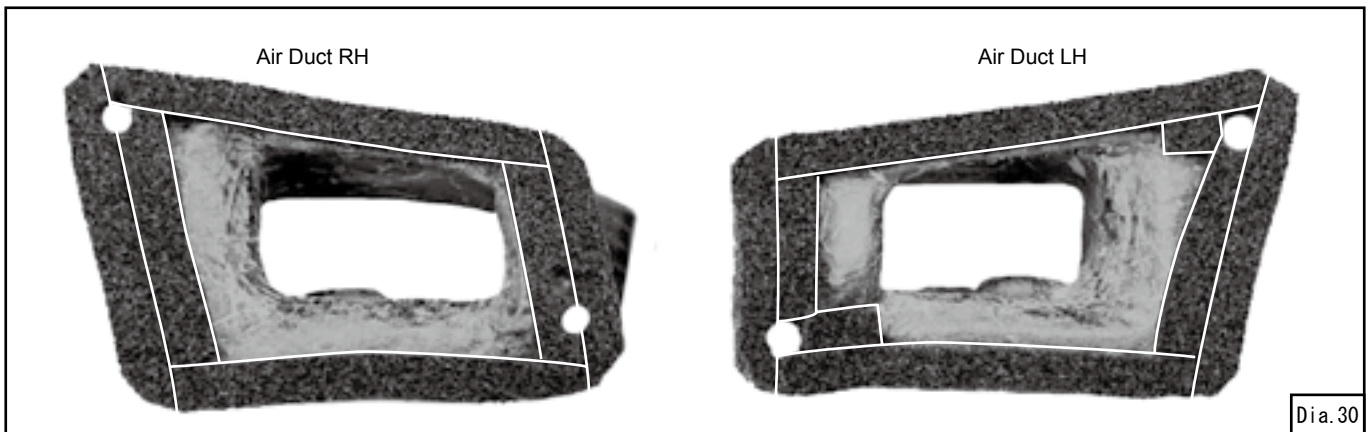
- 3) Draw a line connecting the measurement positions 70mm and 140mm and cut the front fender seal of the left and right. (Dia. 27)
Be careful not to cut the reinforcing ribs on the back side of the front fender seal of the left and right. (Dia. 28)



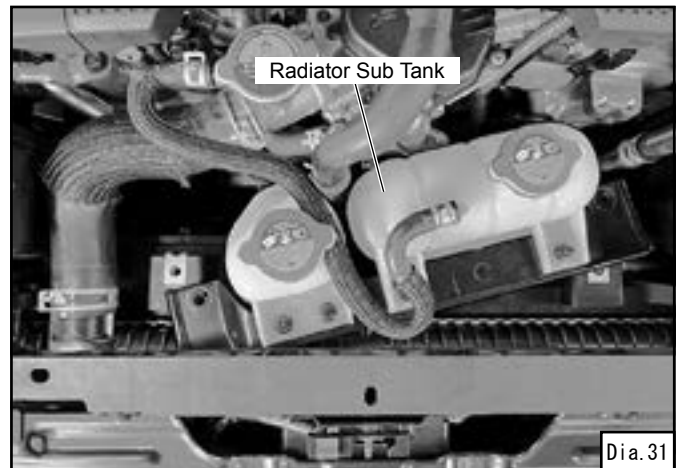
- (6) Degrease the surface where the sponge tape is to be adhered to, and apply sponge tape W10 (thin) to the back side of the air guide plate. (Dia. 29) Cut each piece referring to diagram 29.



- (7) Degrease the surface where the sponge tape is to be adhered to, and apply sponge tape W10 (thin) to the flange part of air duct RH and air duct LH. (Dia. 30) Cut off the protruding part. Make sure the clip hole is open.



- (8) Loosen 2 bolts and move the radiator sub tank along with the bracket. (Dia. 31)
It is not necessary to remove it from the vehicle.



- (9) Reconnect the airflow meter sensor connector and install the air cleaner case RH to the suction hose.

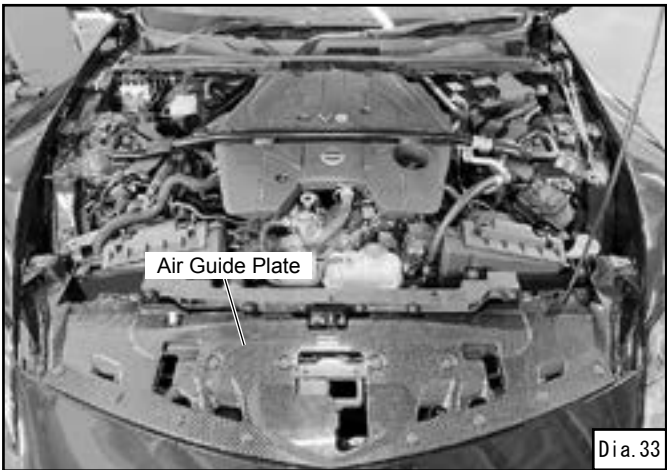
ADVICE:

It will be easier to work if you put your arm through the circle shown in diagram 32.

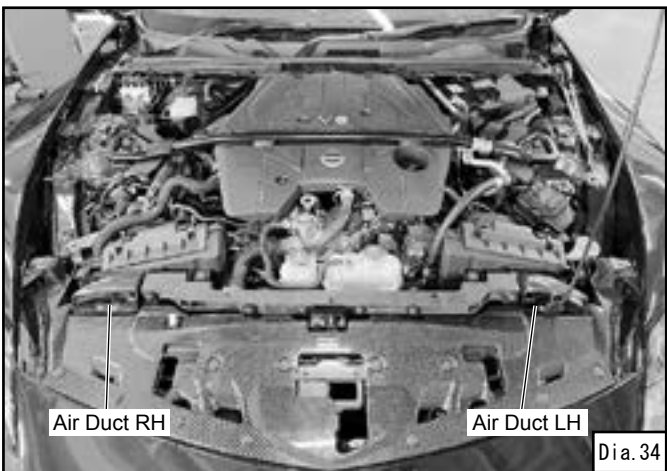
- (10) Reinstall the radiator sub tank.
(Tightening torque: 7.0 N-m {0.7 kgf-m})



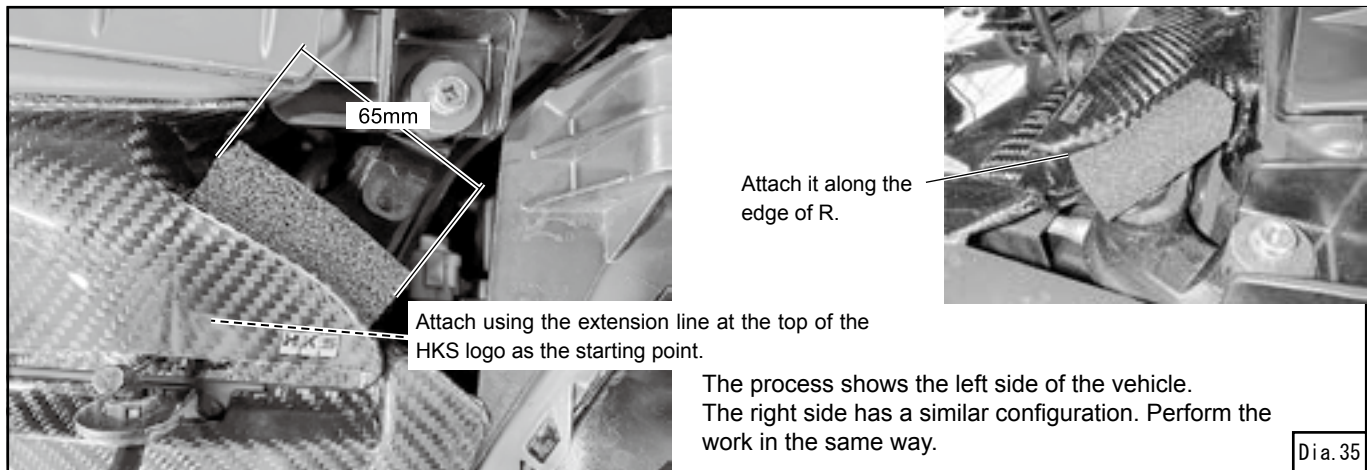
- (11) Reconnect the airflow meter sensor connector and install the air cleaner case LH to the suction hose.
- (12) Install the air guide plate using factory clips. (Dia. 33)



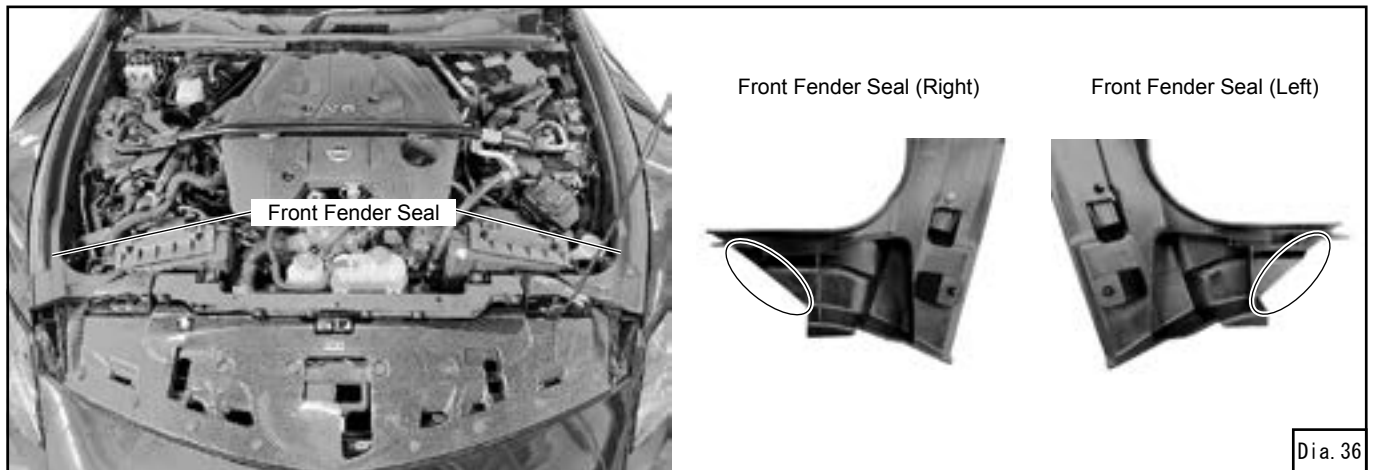
- (13) Install the air duct RH to the air cleaner case RH and the air duct LH to the air cleaner case LH using supplied clips. (Dia. 34)
- (14) Secure the left and right air cleaner cases using factory bolts. (Tightening torque: 5.5 N-m {0.55 kgf-m})
- (15) Reinstall the water hose clamp at the rear of the air cleaner case RH



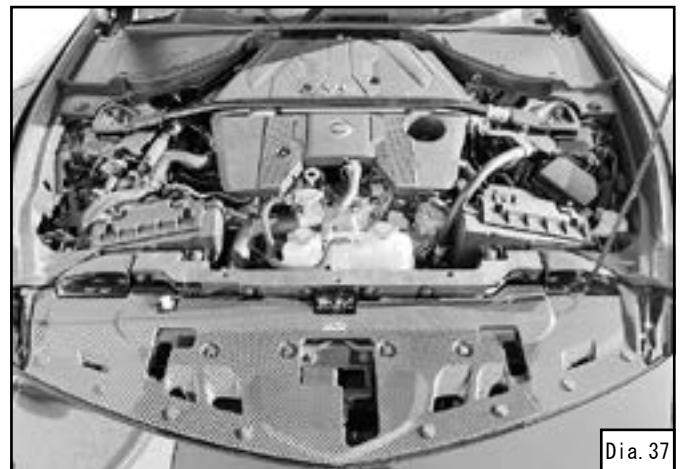
- (16) Degrease the surface where the sponge tape is to be adhered to, and apply the sponge tape W20 (thick) to the air duct RH and air duct LH. (Dia. 35)



- (17) Reinstall the front fender seal of the left and right to the original position. (Dia. 36)
Fit the sponge tape attached to the air duct RH and air duct LH into the place circled in diagram 36.



- (18) Reinstall the left and right hood ridge covers.
- (19) Check the mounting state without any floating or rattling.
- (20) Reconnect the negative (-) terminal to the vehicle's battery.



CONFIRMATION AFTER INSTALLATION

Check the following after the installation process is complete.

(1) Check the following before starting the engine:

- Make sure all pipes and hoses are routed and connected correctly.
- Make sure all hose clamps are tightened.
- Make sure the negative cable terminal is securely attached to the battery.
- Make sure all bolts and nuts are tightened.
- Make sure all installed components do not come in contact with other parts.

(2) Start the engine and check the following:

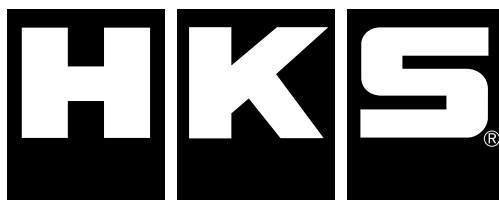
- Make sure air is not leaking.
- Make sure the RPM rises smoothly after revving the engine 2-3 times while in neutral.
- Make sure the installed parts are not hitting each other.
- Make sure there are no issues idling.
- Make sure there are no loose parts after the engine is stopped.

MAINTENANCE

Proper daily maintenance of this product is necessary in order to maintain the safety, reliability, and function of this product. Maintenance is the responsibility of the driver/owner.

- If work needs to be performed outside the scope of this manual, consult a professional.
- If the vehicle becomes damaged, have the repairs performed by a professional.
- If you experience abnormal noises, scents, or vibrations from the vehicle while driving, reference the vehicle's Owner's Manual.
- If this product is ever sold, please give this Instruction Manual to the new owner.
- When removing this product from the vehicle, please consult a professional.

- Although clear paint is applied for product protection, storage under direct sunlight for a long time may accelerate deterioration of this product.
Avoid direct sunlight as much as possible.
- Regularly check for loose bolts and nuts and overall integrity of the product.
- If this product is damaged or deformed due to an accident or contact, repair or remove it immediately.



HKS Co.,Ltd.

7181 Kitayama, Fujinomiya, Shizuoka 418-0192, JAPAN

<https://www.hks-power.co.jp/en/>

禁無断複写・転載
Unauthorized reproduction is strictly prohibited.